

D-snap

Panasonic®

SD マルチカメラ
取扱説明書

品番 SV-AS10

Snap・View・Fun

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、SD マルチカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（68 ～ 79 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは､保証書と一緒に大切に保管し､必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。





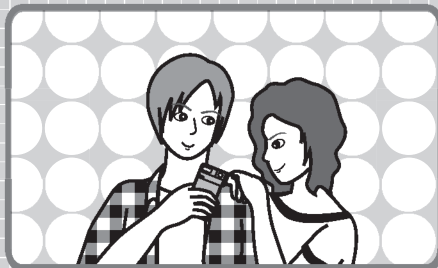
VQT0E53-2

特長

■9.9mm（最薄部）のスリムスタイル



■楽しく撮ってみんなで見られる２メガピクセルカメラ



■ＳＤオーディオプレーヤーとしても使える音楽１０時間再生

（パワーセーブ ON、付属のステレオインサイドホン使用時）



- SD-Jukebox Version 4 Light Edition（VW-SJK10）（別売）が必要です。

■ホームページへのアクセスをお待ちしております

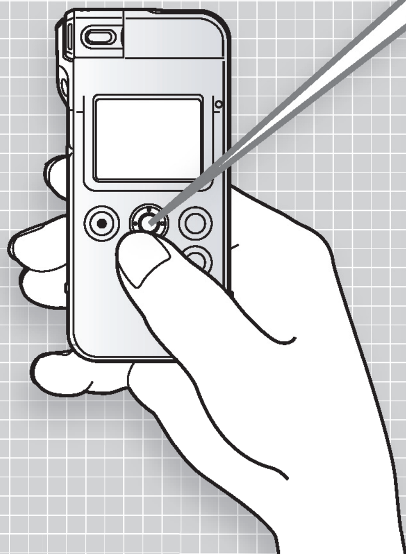
パナソニックのホームページをご覧ください。

商品情報について
http://panasonic.jp

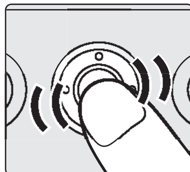
サポート情報について
http://panasonic.jp/support

ジョグボールの使いかた

本書では、ジョグボールの使いかたを次のようなイラストで表しています。

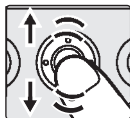


■ ジョグボールを転がす
(通常の場合)

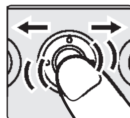


縦横 360 度に転がす

■ ジョグボールを転がす
(一定方向に転がす場合)

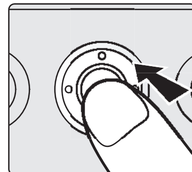


上下に転がす

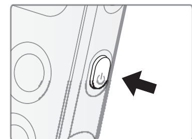


左右に転がす

■ ジョグボールを押す



■ 電源ボタンの使いかた



電源を入れるときは
約 1 秒以上押す
電源を切るときは
約 2 秒以上押す

もくじ

はじめに・準備

特長 2
ジョグボールの使いかた 3
付属品 6
使う前に 7
各部の名前 8
バッテリーを入れる 10
バッテリーを取り出す 11
バッテリーを充電する 12
充電について 13
カードを入れる 14
カードを取り出す 15
カードについて 16
メニューの使いかた 17
セットアップメニューについて 18
時計を設定する 19

基本・記録

静止画を撮る 20
音声付き静止画を撮る 23
連写にして撮る 24
動画を撮る 25
音声を記録する（ボイスメモ記録） 26

基本・再生

静止画を再生する 27
音声付き静止画を再生する 28
動画を再生する 29
音声を再生する（ボイスメモ再生） 30
音楽を再生する（音楽プレーヤ） 31
ファイルを６枚表示する（サムネイル表示） ..35
ファイルを削除する 36

応用・記録

フラッシュを設定する 37
画質と画像サイズを変えて撮る 39
セルフタイマーを使って撮る 40
自然な色合いに調整する
（ホワイトバランス） 41
自然な色合いに調整する
（ホワイトバランス : セットモード）..........42
その他のメニュー設定 43

応用・再生

拡大して見る（再生ズーム）..................45
静止画をお気に入りに登録する 46
静止画をスライドショーで見る 47
プリントしたい静止画と枚数を設定する
（DPOF プリント） 48
ファイルの誤消去を防止する（ロック設定）...50
静止画に音声を入れる（アフレコ）...........51
静止画のサイズを小さくする（リサイズ）.....52
静止画の色を加工する（カラークリエイト）...53
パソコンで使う 54

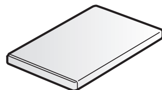
その他

液晶モニターの表示 64
メニュー画面の表示 65
安全上のご注意（必ずお守りください）.......68
使用上のお願い 80
海外で使う 86
メッセージ表示 88
故障かな？と思ったら 90
仕様 92
さくいん 95
保証とアフターサービス
（よくお読みください） 99

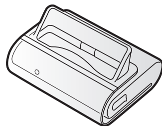
付属品

本機をご使用いただく前に、すべての付属品が入っていることをご確認ください。記載の品番は 2003 年 9 月現在のものです。

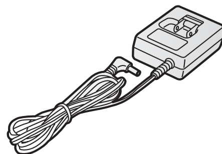
■ **バッテリーパック**
（本文中では**バッテリー**と表記します）
別売のバッテリーパック（VW-VBA05）もあります。



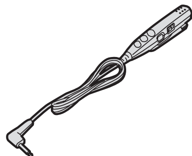
■ **USB クレードル**
VSK0640



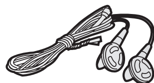
■ **AC アダプター**
VSK0625



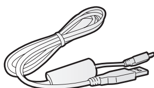
■ **リモコン**
VYC0902



■ **ステレオインサイドホン**
L0BAB0000173



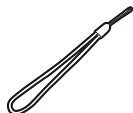
■ **USB ケーブル**
K1HA09BD0001



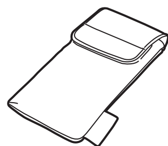
■ **CD-ROM**



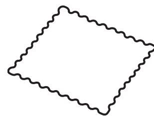
■ **ハンドストラップ**
VFC4012



■ **キャリングケース**
VFC4013



■ **クリーニングクロス**
VFC1792



SD メモリーカードは別売です。

使う前に

事前に必ずためし撮りをしてください

大切な撮影（結婚式など）は、必ず事前にためし撮りをし、正常に撮影または録音されていることを確かめてください。

撮影内容の補償はできません

本機およびカードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

著作権にお気を付けください

あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気を付けください。

カードの画像について

- 以下の場合、本機で再生できない場合があります。
  - 他機で記録、作成した画像
  - パソコンで編集された画像
- 本機で記録、作成した画像は他機で再生できない場合がありますので、あらかじめお確かめください。

本書内の写真、イラストについて

本書内の写真は、説明のためスチル写真から合成しています。また本書内の製品姿図・イラスト・メニュー画面などは実物と多少異なりますが、ご了承ください。

本機で使用できるカードは

SD メモリーカードです。

本書ではSDメモリーカードをカードと記載します。

- 本製品に付属するソフトウェアを無断で営業目的として複製（コピー）したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

- SD ロゴは商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



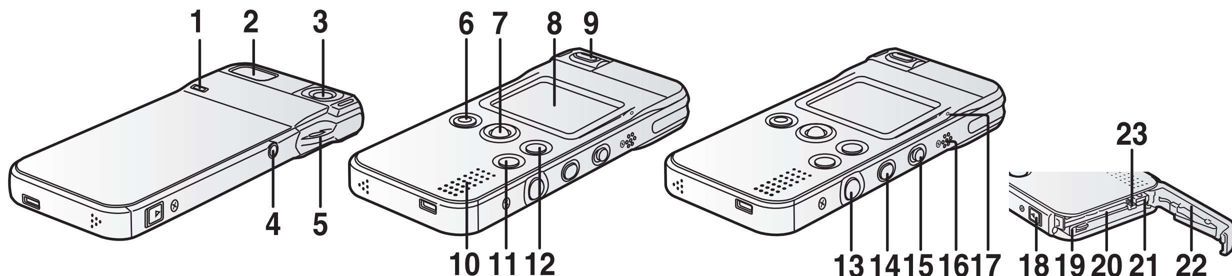
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson multimedia からライセンスを受けています。

各部の名前

■ 本体



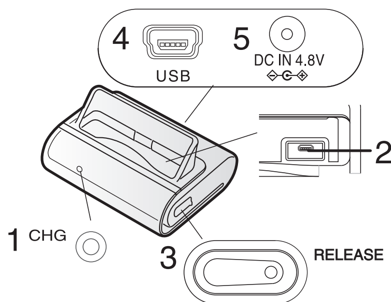
1 セルフタイマーランプ（P40）
2 フラッシュ発光部（P37）
3 レンズ（P22）
4 リモコン端子 [ ] （P9）
5 ストラップ取付部
6 シャッターボタン [●] （P20）
7 ジョグボール（P17）
8 液晶モニター（P64）
9 マクロ切換えスイッチ [◂MACRO] （P22）
10 スピーカー
- 音声や音楽を確認するためのものです

11 反転切換えボタン/HOLDボタン（音楽再生時）[REV]（P21、34）
12 MENUボタン[MENU]（P17、65、66、67）
13 シャッターボタン [●] （P22）
14 電源ボタン [⏻] （P17）
15 撮影 / 再生切換えスイッチ [/ ▶] （P20、P27）
16 マイク（P23）
17 電源 / カードアクセスランプ（P16）
18 ロック解除レバー（P10）
19 バッテリー挿入口
20 カード挿入口

21 USB クレードル用コネクター
22 カード / バッテリー扉
23 バッテリーロックつまみ

■ USB クレードル（P12）

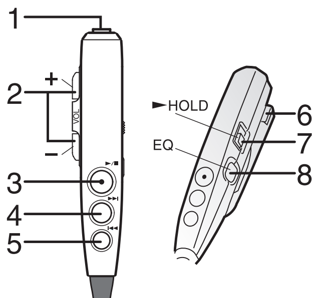
本機の充電に使用します。また USB 端子に USB ケーブル（付属）を接続すると、パソコンで画像や音声を再生することができます。



1 充電ランプ [CHG]
2 本体接続用コネクター
3 リリースボタン [RELEASE]
4 USB 端子 [USB]
5 DC 入力端子 [DC IN 4.8V]

■ リモコン（P22、32）

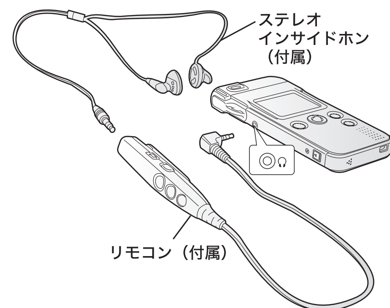
リモコンを使って画像、音声、音楽の再生や音声、音楽の音量調整などの操作を行うことができます。シャッターボタンを押して撮影することもできます。



1 ステレオインサイドホン端子
2 ボリュームボタン [ー VOL ＋]
3 再生 / 停止 / シャッターボタン [▶/ ■][●]
4 早送りボタン [▶▶|]
5 早戻しボタン [|◀◀]
6 クリップ
7 ホールドスイッチ [▶HOLD]
• 本体側のボタンはロックされません
8 イコライザーボタン [EQ]

■ ステレオインサイドホン（P31）

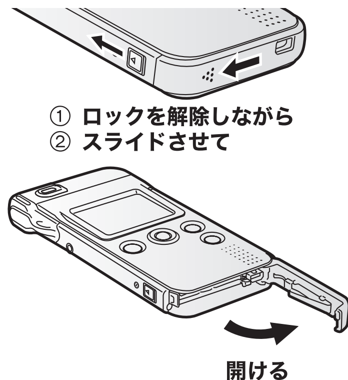
必ずリモコン（付属）につないでご使用ください。



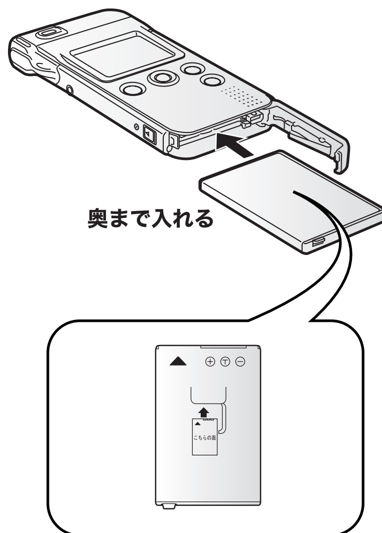
• ステレオインサイドホン（付属）以外のイヤホンをご使用の場合は、リモコンと合わせた長さが約 3 m 以内のものをご使用ください。

バッテリーを入れる

1

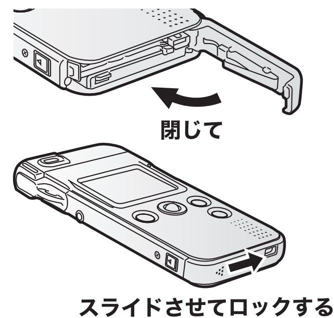


2



• バッテリーの向きを確かめてください。

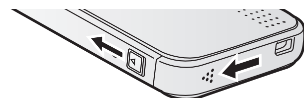
3



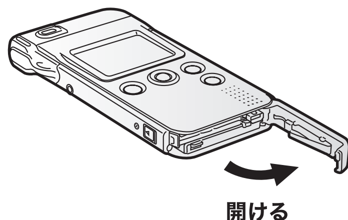
バッテリーを取り出す

バッテリーを取り出すときは、必ず本機の電源を切ってください。

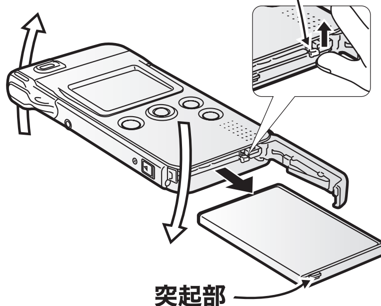
1



① **ロックを解除しながら**
② **スライドさせて**

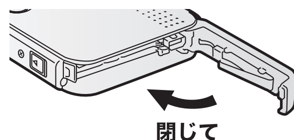


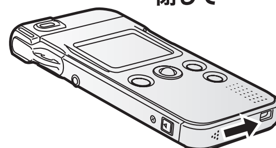
2



- バッテリーを取り出せないときは、バッテリーの突起部を引っ張って取り出してください。

3



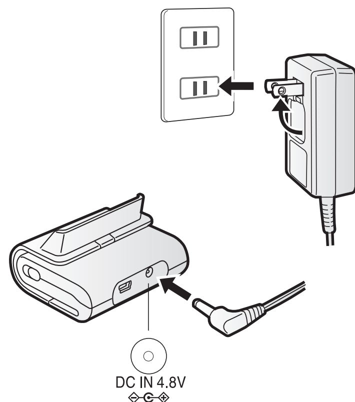


お願い・ヒント

- 長期間使用しないときは、バッテリーを取り出しておいてください。
- カードのデータが破壊される可能性がありますので、アクセス中（P16）はカード / バッテリー扉を開けないでください。
- 付属のバッテリーは、本機専用です。本機以外には使わないでください。

バッテリーを充電する

1



AC アダプターの電源プラグを電源コンセントに、DC プラグを USB クレードルにつなぐ

2



充電を開始する

- 必ず本機の電源を切っておいてください。
- 本機をUSBクレードルに装着するときは、向きを確かめてください。
- USB クレードルに装着後約 3 秒で充電ランプが点滅し始めます。

3



約 120 分で満充電完了します

- 充電ランプが消灯します。

リリースボタンを押し、USB クレードルから外す

充電について

- 使用後、充電中や充電後はバッテリーが温かくなります。また使用中は本機も温かくなりますが異常ではありません。
- 必ず付属の USB クレードル、AC アダプターを使用してください。
- 使用しないときは、本機を USB クレードルから外し、AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。
- USB クレードル、AC アダプターは分解、改造しないでください。
- USB クレードル、AC アダプターは海外でも使うことができます。（P86）

■ 残量表示について

使用中に、残量表示が液晶モニター（P64）に表示されます。

バッテリーの残量が少なくなるにつれ → → （点滅表示）と変わります。バッテリーの残量表示が （点滅表示）のときは、数分でバッテリーがなくなりますので充電してください。

- 残量表示は各撮影モードおよび各再生モードごとに設定されています。モードを切り換えたあとは、残量表示をご確認ください。

■ 充電時間と撮影可能時間について

（撮影条件）

- 30 秒間隔で 1 回記録、フラッシュを 2 回に 1 回発光
- 温度 25 ℃ / 湿度 60%
- 付属のバッテリー、別売の SD メモリーカード使用

充電時間	約 120 分
連続撮影時間（枚数）	約 59 分（約 110 枚）
静止画再生時間	約 121 分
音楽連続再生時間	約 10 時間（パワーセーブ ON、付属のステレオインサイドホン使用時）

撮影時間（枚数）/ 再生時間は、条件によって多少変わります。

バッテリーパック（VW-VBA05/ 別売）の充電時間と撮影可能時間も同じです。

■ 充電する環境/充電エラーについて

- 充電は周囲の温度が 10 〜 35℃（バッテリーの温度も同様）のところで行ってください。
- 充電中は USB クレードルの充電ランプが点滅します。**（正常充電時は約 2 秒間隔の点滅（約 1 秒点灯、約 1 秒消灯））**

充電ランプの点滅速度が速いときや、逆に遅いとき（もしくは消灯時）は異常が起こっていると考えられます。

約 6 秒間隔で点滅（約 3 秒点灯、約 3 秒消灯）：

- バッテリーや周囲の温度が高い・低いとき、またはバッテリーが過放電されている場合です。充電はできますが、場合によっては正常に充電が始まるまでに数時間かかる場合があります。それでも充電できないときは、バッテリーや周囲の温度が高すぎる、もしくは低すぎる場合です。適温になるまで待ってから、再度充電してください。

約 0.5 秒間隔で点滅（約 0.25 秒点灯、約 0.25 秒消灯）：

- 82 ページをお読みください。

消灯：

充電完了です。

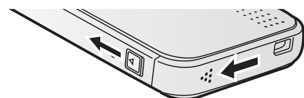
- 充電が完了していないのに、充電ランプが消灯しているときは、AC アダプターまたはバッテリーの故障と思われます。お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」（P100 〜 103）にお問い合わせください。

- バッテリーについて、詳しくは P81 を参照してください。

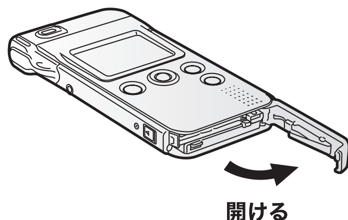
カードを入れる

カード（別売）を入れるときは、必ず本機の電源を切ってください。

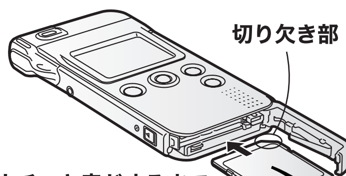
1

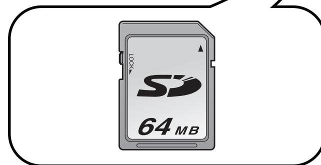


① **ロックを解除しながら**
② **スライドさせて**



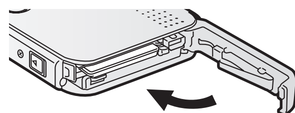
2

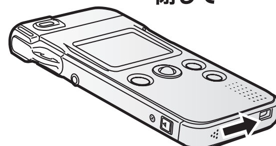




- カードが入らないときは、向きが正しいかご確認ください。
- カードの裏の接続端子部に触れないでください。
- カードを奥までしっかりと入れないと、カードが壊れる恐れがあります。

3





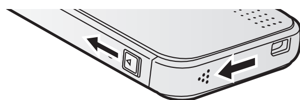
お願い・ヒント

- カード / バッテリー扉が完全に閉じない場合は、一度カードを取り出してから、再度入れ直してください。
- カードは当社製のものをお使いいただくことをおすすめします。（正規カード以外は使用しないでください）

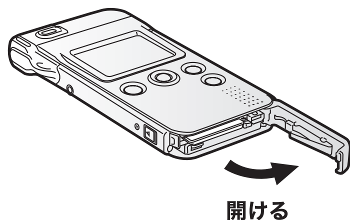
カードを取り出す

カード（別売）を取り出すときは、必ず本機の電源を切ってください。

1

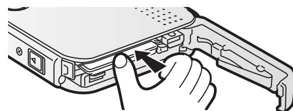


① **ロックを解除しながら**
② **スライドさせて**

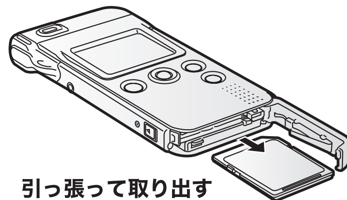


開ける

2

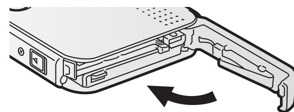


カードをカチッと音がするまで押し、

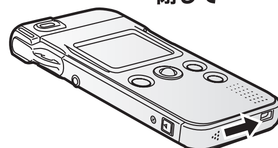


引っ張って取り出す

3



閉じて

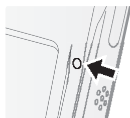


スライドさせてロックする

カードについて

■ カードにアクセス中は･･･

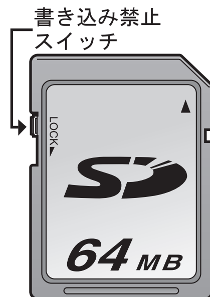
カードにアクセス（認識 / 記録 / 読み出し / 削除など）中は、電源 / カードアクセスランプが速く点滅します。



電源 / カードアクセスランプが点滅しているときは、電源を切ったり、バッテリーやカードを取り出したりしないでください。
カードやカードの内容が破壊されたり、本機が正常に動作しなくなることがあります。
電気ノイズ、静電気、本機やカードの故障などにより、カードのデータが壊れたり消失することがありますので、大切なデータはパソコン（P54）などにも保存してください。

■ SD メモリーカード（別売）について

SD メモリーカードは、小型・軽量で、着脱可能な外部メモリーカードです。また、カードへの書き込みやフォーマットを禁止する書き込み禁止スイッチを備えています。（スイッチを **LOCK** 側にしておくと、カードへの書き込みやデータの削除、フォーマットはできなくなり、戻すと可能になります）



メニューの使いかた

1

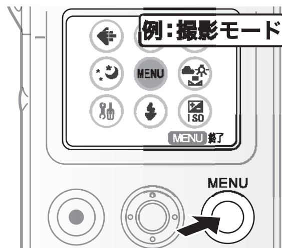
撮影/再生切換えスイッチ[ ]

電源ボタン[ ]

電源ボタンを約 1 秒以上押して電源を入れる

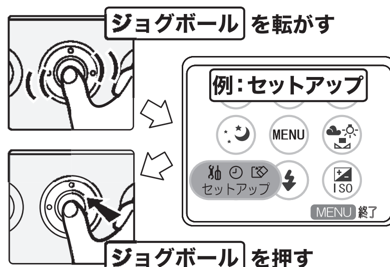
撮影 / 再生切換えスイッチで撮影モードまたは再生モードを選ぶ

2



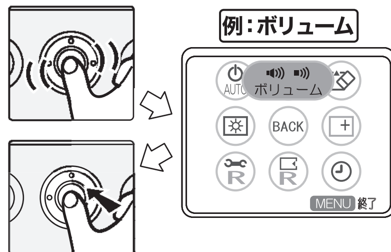
MENU ボタンをポンと押してメニューを開く

3



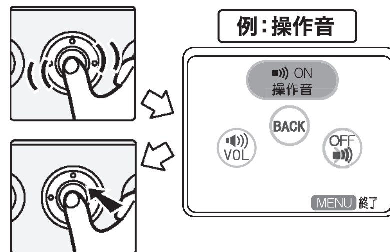
メニュー項目を選ぶ

4



設定したい項目を選ぶ

5



設定する

お願い・ヒント

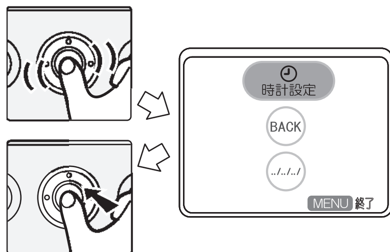
- 操作を中断するには、**MENU** ボタンを押してください。
- 約３０秒間ジョグボールを操作しないと、自動的にメニュー画面が消えます。
- **MENU** ボタンを約 1 秒以上押すと、ショートカットメニューが表示されます。（P65、66、67）

セットアップメニューについて

項目（選択後のアイコンを表示）	設定内容
ボリューム [ ]	• 操作音 ON: 操作音を出します。 • 操作音 OFF: 操作音を消します。 • 主音量 : スピーカーの音量を調整します。
フォーマット [ ]	• カードをフォーマット（初期化）します。ロックされた画像も含めて、すべてのデータは一度フォーマットすると元に戻すことができません。よく確認してからフォーマットしてください。
アイコン表示 [ ]	• ON: 液晶モニターにアイコン表示を出します。 A: 撮影モード B: 再生モード • OFF: 液晶モニターにアイコンを表示しません。 A: 撮影モード B: 再生モード
時計設定 [ ]	• 日付や時計の変更と、表示スタイルの変更ができます。（P19）
番号リセット [R]	• 次に記録されるファイルの番号を 0001 から記録したい場合に設定します。
設定リセット [R]	• 撮影設定またはセットアップ設定をリセットします。お買い上げ時の状態に戻しますが、時計設定の設定内容は変わりません。
モニタ調整 [ ]	• 明るさ : 液晶モニターの明るさを調整します。 • 色レベル : 液晶モニターの色の濃さを調整します。
オートパワーオフ [AUTO]	• 5 分後オフ : 約 5 分間何も操作しないと、自動的に電源が切れます。再度電源を入れなおすときは、電源ボタンを約 1 秒以上押してください。 • キャンセル : バッテリーが消耗するまで電源は切れません。 ・USB 接続モード時、動画撮影 / 再生時、スライドショー中、ボイスメモ記録 / 再生時、音楽再生時は、オートパワーオフは働きません。

時計を設定する

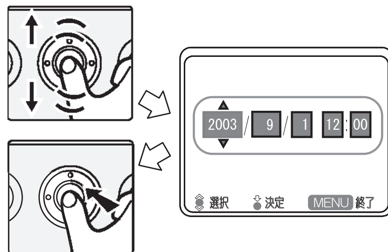
1



メニューを開く（P17）

セットアップの時計設定 [⊙../../] から**時計設定**を選ぶ

2



年月日と時刻を合わせる

- ジョグボールを数回押して合わせたい項目（年・月・日・時・分）を選びます。このあと上下に転がして設定します。
- 設定終了後、**MENU** ボタンを押してください。

● お願い・ヒント ●

■ お買い上げ時は…

時計設定はされていません。電源を入れると時計設定画面が表示されますので、時計設定をしてください。

- 時計を設定しないと、2000 年 1 月 1 日 0 時 00 分に設定されます。
- 年は2000年から2099年まで設定できます。
- 手順 1 で**時計設定**から**表示スタイル**を選ぶと、以下の 3 種類の表示スタイルを選ぶことができます。
  （例；2003 年 9 月 1 日 12 時 00 分）
  - [年 / 月 / 日]:2003/9/1 12:00
  - [日 / 月 / 年]:1/9/2003 12:00
  - [月 / 日 / 年]:Sep/1/2003 12:00PM
- **満充電されたバッテリーを挿入して約 1 時間以上経過すると、バッテリーを取り出して放置しても、約 10 時間は時計設定を記憶しています。**（バッテリーを入れていた時間に応じて、最大で約 3 カ月程度記憶しています。十分に充電されていないバッテリーを挿入した場合は、記憶時間は短くなることがあります）しかしそれ以上時間が経過すると設定が消えてしまいますので、再度時計設定をし直してください。

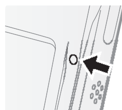
静止画を撮る

1



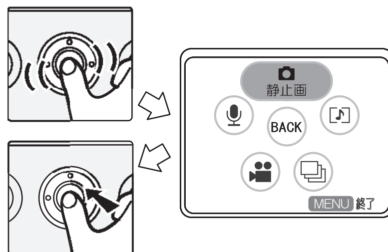
電源を入れる

- 電源 / カードアクセスランプが赤色に点灯します。



撮影 / 再生切換えスイッチを撮影モード [📷] にする

2



メニューを開く（P17）

REC モード [📷 🎤 🎥] から静止画を選ぶ

3



シャッターボタンを押して撮影する

■ 自分を撮影してみましょう



1

レンズを回転させる

- レンズに触れないようにお気を付けください。

2

画像を反転させる

- 反転切換えボタンを押さずに撮影すると上下逆に撮影されます。

3

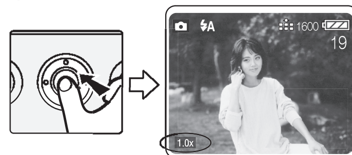
撮影する

- 実際に撮影される画像は左右反転になります。
- 画像を反転できるのは静止画のみです。
- フラッシュは発光禁止に固定されます。

■ 拡大して撮る(デジタルズーム)

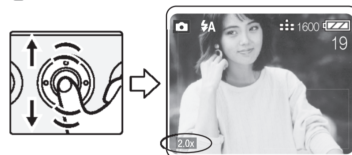
4 倍まで拡大できます。

1



ジョグボールを押す

2

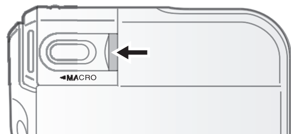


ジョグボールを上下に転がして倍率を設定する

- もう一度ジョグボールを押すと、解除されます。
- デジタルズームは拡大するほど画質が劣化します。
- 静止画撮影時のみズームできます。

■ マクロ撮影

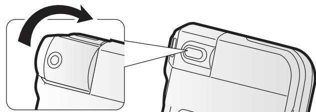
マクロ切換えスイッチを左にスライドさせると、レンズから約 10 cm の距離の被写体を撮影することができます。



- マクロ撮影時以外にマクロ切換えスイッチを左にスライドさせたまま撮影すると、ピントが合いません。

■ レンズが下を向いているときは

レンズを回転させて撮影できるようにしてください。



- お買い上げ時は下を向いています。

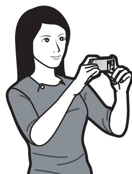
■ 上手に撮る姿勢



- わきをしめてください。
- 右手で固定し、左手を添えてください。
- 本機では被写体の明るさに応じて、カメラのシャッタースピードを自動的に調整しますので、シャッターボタンを押すときは、手ぶれを起こさないよう静かに押してください。

■ 縦長の画像を撮影したいときは

本体を横に向け側面のシャッターボタンを使うと便利です。



- レンズやフラッシュに触れないようにお気を付けください。

● お願い・ヒント ●

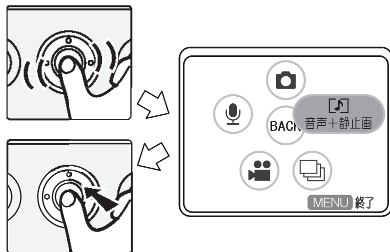
- ピントが合う距離は以下のとおりです。
  - 通常撮影時：約 50 cm - ∞
  - マクロ撮影時：約 10 cm
- 液晶モニターの明るさは、実際に撮影される画像と異なる場合があります。特に暗い場所で長時間露光で撮影するときなどは、液晶モニター上は暗く映りますが、実際は明るく撮れます。
- 本機のシャッターボタン以外に、リモコンのシャッターボタンを使うと便利です。



- 蛍光灯下では、画面の色や明るさが変化する場合があります。
- 室内や暗い場所では、シャッタースピードが遅くなりますので、手ぶれにお気を付けください。また、動きの速い被写体を撮影すると、ぶれや残像が生じる場合があります。

音声付き静止画を撮る

1



撮影モードでメニューを開く（P17）

REC モード [📷 🎙 🎥] から音声＋静止画を選ぶ

2

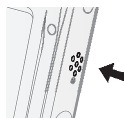


撮影する

- 約 10 秒間録音されます。（録音後、自動的に終了します）
- 約 10 秒経過しなくても、録音中にシャッターボタンを押すと、録音が終了します。録音開始後、約２秒以内は、シャッターボタンを押しても録音を停止することはできません。

お願い・ヒント

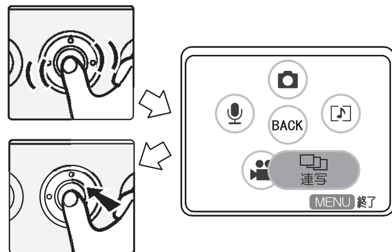
- シャッターボタンを押し続ける必要はありません。
- 音声は本機のマイクより記録されます。指などでふさがないようにしてください。



- **オートレビュー**（P44）は使えません。
- 記録中はジョグボールなどに触れないようにお気を付けください。ノイズが記録される場合があります。

連写にして撮る

1



撮影モードでメニューを開く（P17）

REC モード [📷 🎤 🎥] から連写を選ぶ

2



撮影する

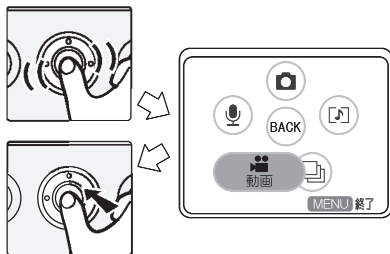
お願い・ヒント

連写速度	３コマ / 秒
連写枚数	最大３コマ

- **フラッシュ**は**発光禁止**になります。
- **セルフタイマー**（P40）を設定することはできません。
- **オートレビュー**は使えません。

動画を撮る

1



撮影モードでメニューを開く (P17)

REC モード [📷 🎤 🎥] から動画を選ぶ

2



撮影する

- ●が表示されます。
- 音声も同時に記録が始まります。（本機のマイクより記録されます）
- 最大連続記録時間は約 60 秒です。

撮影を終了する（もう一度押す）

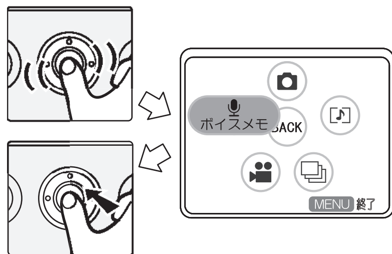
- □が表示されます。
- 記録途中でカードのメモリーがいっぱいになると自動的に撮影が終了します。

お願い・ヒント

- 液晶モニターに表示される残り時間は、めやすです。
- 本機で撮影された動画を他機で再生すると、画質、音質が劣化したり、再生できない場合があります。
- **動画**のときは
  - **フラッシュ**は**発光禁止**になります。
  - **デジタルズーム**は使えません。
  - **ナイトモード**（P44）は使えません。
  - **オートレビュー**は使えません。
  - 画像サイズは 320 × 240 画素に固定されます。
  - 反転ボタンは使えません。
- 記録中はジョグボールなどに触れないようにお気を付けください。ノイズが記録される場合があります。
- 残り時間が 1 分未満になると、R 0h00m が赤色に表示されます。
- カードの種類によっては動画記録後、時間がかかる場合がありますが、異常ではありません。

音声を記録する（ボイスメモ記録）

1



撮影モードでメニューを開く（P17）

REC モード［ ］からボイスメモを選ぶ

2



記録する

- ●が表示されます。
- 本機のマイクより記録されます。
- 記録開始後、約５秒で液晶モニターが消灯します。ジョグボールをゆっくり転がすと点灯します。

記録を終了する（もう一度押す）

- 液晶モニターが再び点灯します。
- □が表示されます。
- 録音開始後、約２秒以内は、シャッターボタンを押しても録音を停止することはできません。
- 記録途中でカードのメモリーがいっぱいになると、自動的に記録が終了します。

お願い・ヒント

- 液晶モニターに表示される残り時間は、めやすです。
- カードの種類によっては、途中で記録が終了する場合があります。
- 本機で記録された音声は他機で再生できません。
- 記録中はジョグボールなどに触れないようにお気を付けください。ノイズが記録される場合があります。

静止画を再生する

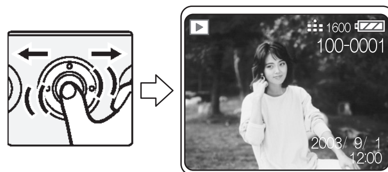
1



再生モード [▶] にする

- 最後に記録されたファイルが表示されます。

2



画像を選ぶ

- 左へ転がす：　前の画像
- 右へ転がす：　次の画像

お願い・ヒント

- 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格DCF（Design rule for Camera File system）に準拠しています。
- パソコンでフォルダー名やファイル名を変更すると再生できない場合があります。
- 本機で再生できるファイル形式はJPEGです。（JPEG形式でも再生できないものがあります）
- 他機で撮影された静止画を再生すると、以下のような状態になります。
  - 再生画質が劣化する
  - 再生できない
  - ファイルサイズが表示されない
- 静止画を再生するときに、一瞬[⏎]アイコンが表示され、画像の解像度がやや低くなりますが、そのあと、通常の画像が再生されます。

音声付き静止画を再生する

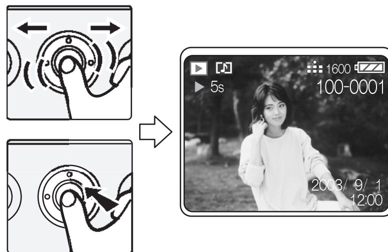
1



再生モード [▶] にする

- 最後に記録されたファイルが表示されます。

2



音声付き静止画アイコン [♪] が付いた画像を選び、再生する

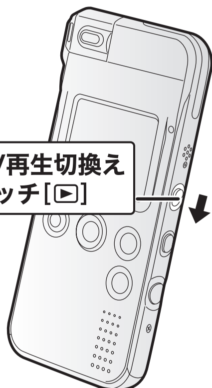
- ▶ が表示されます。
- 音量調整については 30 ページをお読みください。

お願い・ヒント

- 他機で撮影された音声付き静止画は再生できません。(2003 年 9 月現在)

動画を再生する

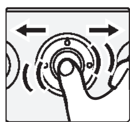
①

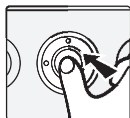


再生モード [▶] にする

- 最後に記録されたファイルが表示されます。

②







動画アイコン [🎥] が付いた画像を選び、再生する

- ▶ が表示されます。
- 再生中にジョグボールを押すと、一時停止します。もう一度押すと、再生されます。
- 早送り、早戻しはできません。
- 音量調整については 30 ページをお読みください。
- 再生終了後、そのファイルの先頭で停止します。

お願い・ヒント

- 本機で再生できるファイル形式は QuickTime Motion JPEG です。
- パソコンや他機で記録された QuickTime Motion JPEG ファイルは本機で再生できない場合があります。
- 他機で撮影された動画は、再生画質が劣化したり、再生できない場合があります。

音声を再生する（ボイスメモ再生）

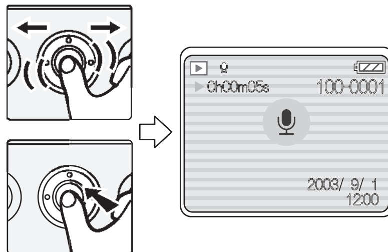
1



再生モード [▶] にする

- 最後に記録されたファイルが表示されます。

2

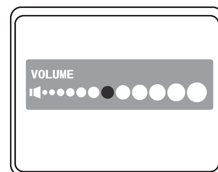


音声アイコン[🎤]が付いたファイルを選び、再生する

- ▶ が表示されます。
- 再生中にジョグボールを押すと、一時停止します。もう一度押すと再生されます。
- 早送り、早戻しはできません。
- 再生終了後、そのファイルの先頭で停止します。
- 再生開始後、約５秒で液晶モニターが消灯します。ジョグボールをゆっくり転がすと点灯します。

● お願い・ヒント ●

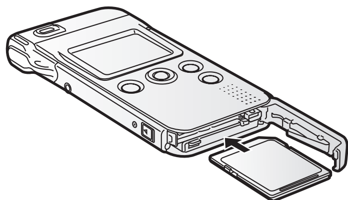
■ 音量を調整する



- **セットアップ**から音量を調整できます。（P17、18）ジョグボールを左右に転がして音量を調整してください。
- 再生中に **MENU** ボタンを押しても音量調整画面が表示されます。
- 音量調整後、しばらく何も操作しないと、自動的に音量調整画面は消えます。
- リモコンでも音量を調整できます。（P32）

音楽を再生する（音楽プレーヤ）

1

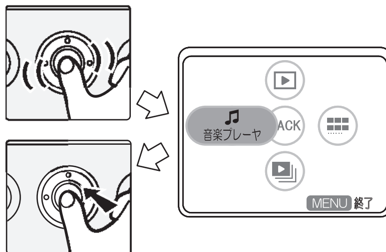


音楽ファイルが入ったカードを入れる

リモコン、ステレオインサイドホンをつなぐ（P9）

- SD-Jukebox Version 4 Light Edition（VW-SJK10）（別売）で記録されたMPEG2-AAC、MP3、WMA 形式のファイルが再生できます。（MPEG2-AAC、MP3、WMA 形式でも、ファイルによって再生できない場合があります）

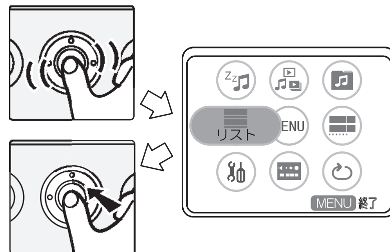
2



再生モードでメニューを開く

PLAYモード[▶ ♫ ▶]から音楽プレーヤを選ぶ

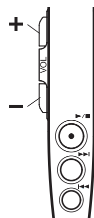
3



メニューから<u>リスト</u>を選ぶ

- リストを選ばなかった場合は、表示中の曲から再生されます。

4





■ リモコンで操作する場合
ファイルを選び、再生する

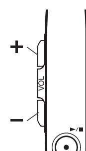
- ▶: 再生
- ■: 停止
- I◀◀、▶▶I： 頭出し（「ポン」と押す）
- I◀◀、▶▶I： 早戻し・早送り（押し続ける）
  - 1 曲間の早送り、早戻しができます。

■ 本機で操作する場合
ジョグボールを上下に転がしてファイルを選び、再生する

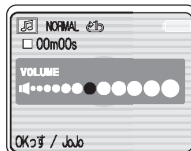
- 再生（停止）： ジョグボールを押す
- 頭出し： ジョグボールを左右に転がす

お願い・ヒント

■ リモコンで音量を調整する







- ＋で音量を大きく、ーで小さくできます。
- 音量調整後、しばらく何も操作しないと、自動的に音量調整画面が消えます。

■ 消費電力を節約する（パワーセーブ）

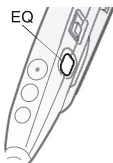
お買い上げ時は**パワーセーブ［♫zz］**が **ON** に設定されています。何も操作しないと約 5 秒後に液晶モニターが消灯します。

- 再度液晶モニターを点灯したい場合は、本体のボタン（ジョグボールと電源ボタン以外）を操作してください。

パワーセーブの設定を解除したい場合は、音楽停止中に音楽プレーヤモードでメニューを開き、**パワーセーブ［♫zz］**から **OFF** を選んでください。

● お願い・ヒント ●

■ リモコンで音質を切り換える（EQ）



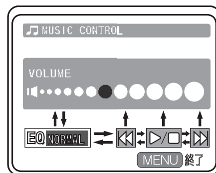
イコライザー[EQ]ボタンを押すごとに､以下のように変わります。

NORMAL➔S-XBS1➔ S-XBS2➔TRAIN➔NORMAL

- NORMAL: 通常の音質になります。
- S-XBS1: 迫力ある重低音になります。
- S-XBS2: より迫力ある重低音になります。
- TRAIN: 電車内での音漏れを防ぐ、耳に優しい音声になります。

■ コントローラについて

音楽停止中に音楽プレーヤモードでメニューを開き､**コントローラ [ ]** を選び、ジョグボールで操作して音量調整､音質の切り換えができます。また再生や停止、頭出しも操作できます。



- 音量調整： 項目を選び、左右で調整してください。
- 音質 (EQ): 項目を選び、ジョグボールを押すと切り替わります。
- 操作： 左右で再生（停止)、頭出しから選び、ジョグボールを押してください。

■ 繰り返し再生する（リピート再生）

音楽停止中に音楽プレーヤモードでメニューを開き､**リピート再生 [ ]** を選び、お好みの設定にしてください。

- リピートオフ： リピート再生しません。
- 1 曲リピート： 再生中の曲のみ繰り返します。
- 全曲リピート： 全曲を繰り返します（プレイリスト選択時はプレイリストの全曲)

お願い・ヒント

■ プレイリストを選ぶ

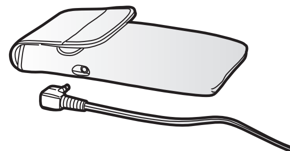
SD-Jukebox Version 4 Light Edition（VW-SJK10）（別売）で設定したプレイリストを選んで、再生することができます。

音楽停止中に音楽プレーヤモードでメニューを開き、**プレイリスト** [♫] を選び、再生するプレイリストを選んでください。

- 先頭の項目を選ぶと、記録されている音楽ファイルがすべて再生されます。

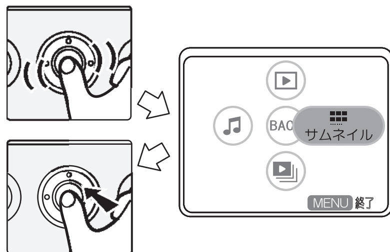
- 音楽ファイルの記録、プレイリストについては、SD-Jukebox Version 4 Light Edition（別売）の取扱説明書をお読みください。
- SD-Jukebox Version 4 Light Edition で音楽ファイルに複数の画像を付加した場合、先頭の 1 枚のみ表示されます。
- 本機は再生専用機として使えます。曲の記録・削除などはできません。
- フォーマット機能を使うと、音楽ファイルを含むカード内の全データ（ファイル）が削除されます。
- タイトル・アーチスト名が表示されない場合があります。
- 反転切換えボタンを約2秒以上押すと「HOLD」が表示され、本体のボタン（電源ボタン以外）操作を受け付けません。再度反転切換えボタンを約2秒以上押すと解除されます。電源を入れ直すと解除されます。

- キャリングケース（付属）収納時でもリモコンを接続できます。



ファイルを6枚表示する（サムネイル表示）

1



再生モードでメニューを開く（P17）

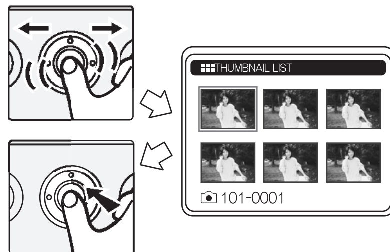
PLAYモード[ ]からサムネイルを選ぶ

お好みのファイルの種類を選ぶ

- 右表から選んでください。
- 画像が6枚表示されます。
- 7 ファイル以上記録されている場合は、次の画面に表示されます。

項目	設定内容
全ファイル [ALL]	全種類（音楽ファイル以外）のファイルをサムネイル表示します。
静止画 [ ]	静止画ファイルをサムネイル表示します。
✻マーク [✻+♫]	✻マーク（P46）の付いたファイルをサムネイル表示します。
DPOF プリント [ ]	DPOF プリント（P48）が設定されたファイルをサムネイル表示します。
★マーク [★]	★マーク（P46）の付いたファイルをサムネイル表示します。
動画 [ ]	動画ファイルをサムネイル表示します。

2



ファイルを選んで決定する

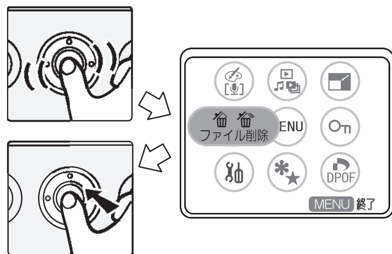
- 選んだファイルが1画面表示されます。

● お願い・ヒント ●

- 音楽ファイルをサムネイル表示するときは、**PLAY モード**から**音楽プレーヤ**を選び、**サムネイル**を選んでください。

ファイルを削除する

1



再生モードでメニューを開く（P17）

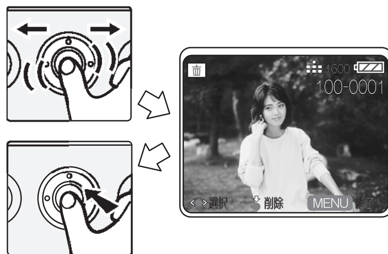
ファイル削除からお好みの設定を選ぶ

- 下表から選んでください。

項目	設定内容
一枚削除 [🗑]	1ファイルずつ削除します。
全削除 [🗑ALL]	カード内のすべての静止画、動画、音声ファイルを削除します。

- 音楽ファイルは本機で削除できません。

2



ファイルを選ぶ（一枚削除選択時のみ）

確認画面で**はい**を選び、ジョグボールを押す

- ファイルは一度削除すると元に戻すことができません。よく確認してから削除してください。

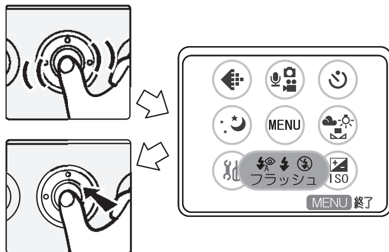
お願い・ヒント

- ロックされたファイルは削除できません。ロック設定を解除しておいてください。（P50）
- 音声ファイルは本機で削除してください。
- 本機でファイルを削除すると、他機で設定したDPOF情報が削除される場合があります。
- 本機で再生できない静止画ファイル（JPEG 以外）でも削除される場合があります。
- 削除中は、電源を切ったりカードを取り出さないでください。
- 一度に多くのファイルを削除するときは、十分残量のあるバッテリーを使用してください。
- **全削除**を実行してもロックされたファイル (P50)、DCF 規格外のファイルは削除されません。
- 撮影モードでも、オートレビュー中に静止画を削除できます。（P44）

フラッシュを設定する

レンズが正面に向いていることを確認してください。正面に向いていないと、フラッシュが発光禁止になります。

1



撮影モードでメニューを開く
（P17）

フラッシュからお好みの設定を選ぶ

- 右表から選んでください。

項目	設定内容
オート［⚡A］	撮影状況に応じて、自動的にフラッシュが発光します。
赤目軽減［⚡A◎］	撮影状況に応じて、自動的にフラッシュが発光します。そのときフラッシュが予備発光し、人の瞳が赤く写る（赤目現象）のをおさえます。
	暗い場所で人物を撮るときなど
発光禁止［⊗］	暗い場所でもフラッシュが発光しません。
	フラッシュ禁止の場所での撮影など
強制発光［⚡］	フラッシュを強制的に発光させます。
	逆光時や蛍光灯などの照明の下に被写体があるときなど

フラッシュを設定する（つづき）

お願い・ヒント

- **REC モード**が**動画**または**連写**のときは、**発光禁止**に固定されます。
- レンズを回転させたときは、オレンジ色のフラッシュ発光禁止マーク[ ]が表示されます。
  オートと**赤目軽減**のときは、明るい場所ではフラッシュ発光禁止マーク[ ]が表示されます。

フラッシュ使用時は…

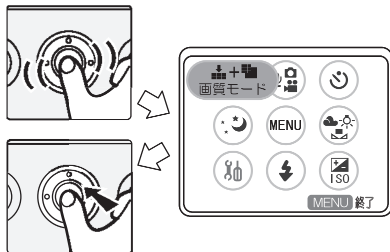
- 近くで発光部を直接見ないでください。
- フラッシュに物を近付けると熱や光で変形、変色する場合があります。
- フラッシュ発光部を指などでふさがないでください。

- フラッシュが届く範囲は、約 50 cm ～ 1 m です。
- 近くで撮影すると、適正露出にならず、白っぽく撮れる場合があります。
- フラッシュ充電中は、フラッシュマークが赤に点滅し、シャッターボタンを押しても、撮影できません。
- フラッシュ撮影すると、フラッシュ光に適したホワイトバランスが自動的に設定されますが、フラッシュ光が十分に届かない被写体ではホワイトバランスが合わない場合があります。
- **セットモード**（P42）でホワイトバランスを設定して、フラッシュ撮影すると、ホワイトバランスが合わない場合があります。フラッシュ撮影時はホワイトバランスを**オート**（P41）に設定することをおすすめします。

画質と画像サイズを変えて撮る

プリントしたりメールに添付したり、用途に合わせて画質と画像サイズを変えることができます。

1



撮影モードでメニューを開く
(P17)

画質モードから設定を選ぶ

画質	画像サイズ
ファイン [ ]	1600 × 1200
	1280 × 960
	640 × 480
ノーマル [ ]	1600 × 1200
	1280 × 960
	640 × 480

2



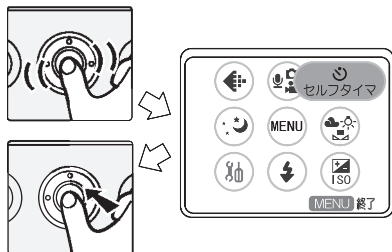
撮影する

お願い・ヒント

- **ファイン**を選ぶと、画質を優先し、高画質に記録します。
- **ノーマル**を選ぶと、撮影枚数を優先し、画質は標準で記録します。
- 小さい画像サイズ（640 × 480 画素）を選ぶと、1 枚のメモリーカードにより多く記録できます。また、データ容量が小さいので、電子メールの添付画像やホームページ用画像などに使用するときに有効です。
- 大きい画像サイズ（1600 × 1200 画素）を選ぶと、鮮明にプリントすることができます。
- **REC モード**が**動画**のときは、画質と画像サイズを変えることができません。（画像サイズは 320 × 240 画素に固定されます）
- 被写体や撮影条件によっては、モザイク状になることがあります。

セルフタイマーを使って撮る

1



撮影モードでメニューを開く（P17）

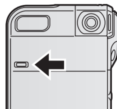
セルフタイマから ON を選ぶ

2



撮影する

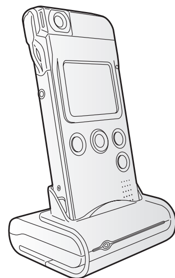
- セルフタイマーランプが点滅します。



- 約 10 秒後に撮影されます。

お願い・ヒント

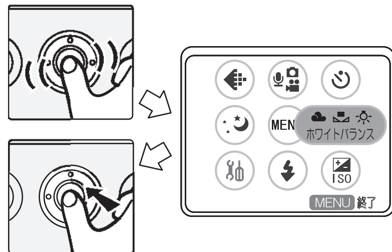
- セルフタイマー動作中に **MENU** ボタンを押すと、セルフタイマーが解除されます。
- **REC モード**が**動画**または**連写**のときはセルフタイマーを設定できません。
- 本機を USB クレードルに差し込んで使うことをおすすめします。



自然な色合いに調整する（ホワイトバランス）

太陽光や白熱灯下など白色が赤みがかったり青みがかったりする場面を見た目に近い白色に調整します。

1



撮影モードでメニューを開く（P17）

ホワイトバランスからお好みの**設定を選ぶ**

- 右表から選んでください。

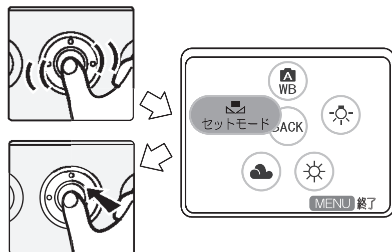
項目	設定内容
オート [A WB]	自動で自然な色合いに撮ることができます。場面の状態や光源によっては、自動で自然な色合いに撮れないことがあります。このような場合に手動でホワイトバランスを設定します。
白熱灯 [ ]	白熱灯下で撮影するとき
晴天 [ ]	屋外晴天下で撮影するとき
曇り [ ]	曇天や日陰で撮影するとき
セットモード [ ]	手動で設定するとき（詳しい設定方法については次のページをご覧ください）

お願い・ヒント

- **ホワイトバランスの設定は、他の REC モードにも反映されます。また、電源を切っても保持されます。異なる撮影条件で電源を入れ直したときは、再度設定してください。**
- フラッシュ撮影すると、フラッシュ光に適したホワイトバランスが自動的に設定されますが、フラッシュ光が十分に届かない被写体ではホワイトバランスが合わない場合があります。
- 暗い場面では正しく設定できない場合があります。
- 以下のようなシーンでは、セットモード（P42）で調整すると効果的です。
  - 赤っぽい光源（ハロゲンランプ・ナトリウムランプなど）での撮影
  - 複数の光源での撮影
  - 単調な色彩のシーンの撮影

自然な色合いに調整する（ホワイトバランス：セットモード）

1



撮影モードでメニューを開く（P17）

ホワイトバランスから**セットモード**を選ぶ

2



白い紙などに本機を向けて、画面全体が白くなるようにし、ジョグボールを押す

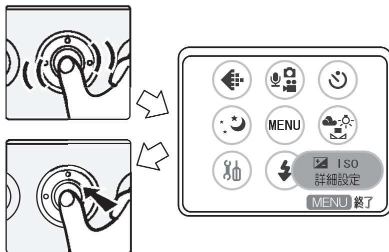
- ホワイトバランスが設定されます。

お願い・ヒント

- 手動でホワイトバランス設定後、フラッシュ撮影すると、ホワイトバランスが合わない場合があります。フラッシュ撮影時はホワイトバランスを**オート**に設定することをおすすめします。
- 極端に明るい場所や暗い場所ではセットモードでホワイトバランスを設定できない場合があります。そのときはホワイトバランスをセットモード以外に設定してください。

その他のメニュー設定

1



撮影モードでメニューを開く（P17）

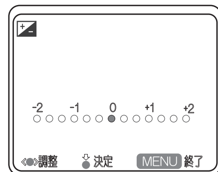
詳細設定から設定したい項目を下記より選び、お好みの設定を選ぶ

- 露出補正 [ ]
- ISO 感度 [ISO]
- オートレビュー [ ]

■ **露出補正 [ ]**

被写体と背景の明るさにきわめて大きく差がある場合など、適正な露出が得られないときに補正します。

項目	設定内容
EV オート [AUTO]	被写体と背景の明るさに応じて、自動的に露出を決定します。
EV シフト [SET]	ジョグボールを左右に転がして、－ 2 EV ～＋ 2 EV の範囲で 1/3 EV ステップで補正できます。＋側に補正すると明るめに、－側に補正すると暗めに写ります。（EV とは Exposure Value の略で、露出量を表す単位です）



- 露出を補正したとき、液晶モニターの明るさと実際に撮影された画像の明るさは異なる場合があります。再生画像で確認してください。

■ ISO 感度 [ISO]

ISO 感度とは、光に対する敏感さを数値で表したものです。フラッシュを使用できない場所での撮影に便利です。

項目	設定内容
オート [A ISO]	明るさに応じてISO感度を自動的に上げていきます。それでも画像が暗いときは、フラッシュを使用してください。
ISO 100/ ISO 200/ ISO 400	数値が高くなるほど、暗い場所での撮影に適しています。

- ISO 感度を高くして撮影すると、画面にノイズが増えて画質が劣化します。

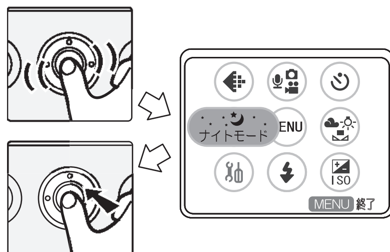
■ オートレビュー[ ]

ON に設定すると撮影直後、約 2 秒間画像を確認できます。レビュー中にジョグボールを押し、確認画面で**はい**を選ぶと画像を削除できます。

- 以下のときはオートレビューは使えません。
  - 動画
  - 連写
  - 音声付き静止画

■ 夜景を撮る（ナイトモード）

1



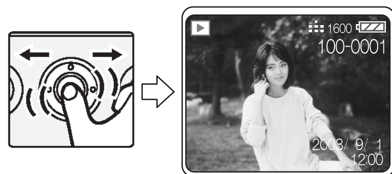
撮影モードでメニューを開く
(P17)

ナイトモードから ON を選ぶ

- スローシャッターになり、夜景が見た目に近い明るさに露出されます。
- **REC モード**が**動画**のときは、**ナイトモード**を設定できません。
- 撮影するときは、手ぶれに十分お気を付けください。
- フラッシュを使うと、夜景を背景に人物を撮影することができます。

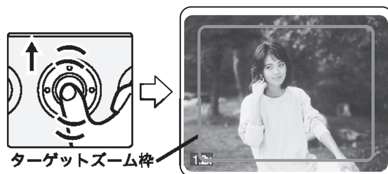
拡大して見る（再生ズーム）

1



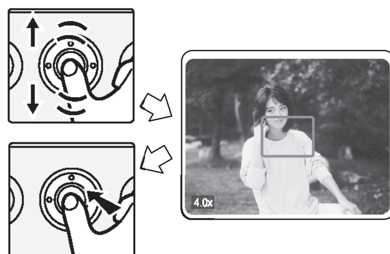
再生モードで画像を選ぶ (P27)

2



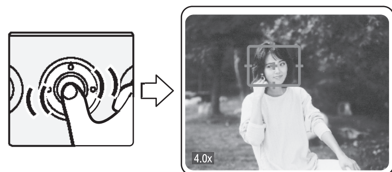
上に転がしてターゲットズーム枠を表示させる

3



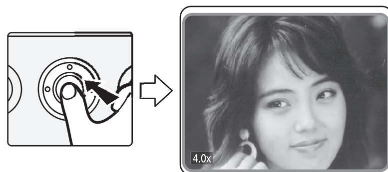
ズーム倍率を設定する

4



拡大させたい部分にターゲットズーム枠を移動させる

5



ジョグボールを押す

- ターゲットズーム枠内の画像が液晶モニター全体に拡大されます。

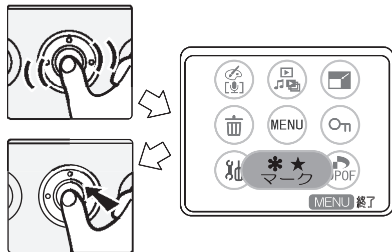
お願い・ヒント

- 拡大後、ジョグボールを押すと、1 倍に戻ります。
- ズーム倍率は 10 倍まで変化します。
- 再生ズームは拡大するほど画質が劣化します。
- **MENU** ボタンを押すと、再生ズームを解除できます。
- 他機で撮影された画像は再生ズームできない場合があります。

静止画をお気に入りに登録する

お気に入りに登録された画像はサムネイルで表示させたり（P35）、スライドショーで見たり（P47）できます。

1

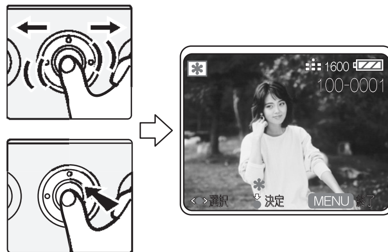


再生モードでメニューを開く（P17）

マークから登録したい種類を選ぶ

項目	設定内容
★一枚設定 [□★]	静止画がお気に入りに登録されます。999ファイル登録できます。
✻一枚設定 [□✻+♫]	BGMを添付することができます。36ファイル登録できます。

2



画像を選び、登録する（★、✻一枚設定選択時のみ）

- 液晶モニターに★（✻）が表示されます。再度選ぶと、登録が解除されます。
- 設定後、**MENU** ボタンを押してメニューを終了させてください。

● お願い・ヒント ●

■ BGMを添付する

手順1で✻**一枚設定**を選び、設定終了後BGM選択画面が表示されたら、**はい**を選んでください。
音楽ファイルが入ったカードを挿入している場合、BGMのリストが表示されます。
ジョグボール操作で選び、1曲登録してください。

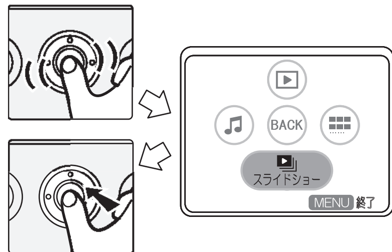
■ お気に入りをすべて解除する

手順1で解除したいマーク（★R または✻+♫R）を選ぶとメッセージが表示されます。**はい**を選ぶと、★または✻内のすべての画像の登録が解除されます。

静止画をスライドショーで見る

静止画が自動的に順番に再生されます。ストーリー仕立てにするなどしてお楽しみください。

1



再生モードでメニューを開く
(P17)

PLAYモード[ ]からスライドショーを選ぶ

スライドショーからお好みの設定を選ぶ

- 右表から選んでください。

項目	設定内容
全画像 [ALL]	ファイル番号順に全画像を約5秒間ずつ表示します。
✽スライドショー [+♫]	**✽一枚設定**（P46）で設定された画像を約5秒間ずつ順にフェードしながら表示します。
SDスライドショー [SD]	付属のソフトSD Viewerで設定された画像を順に表示します。 再生間隔については、CD-ROMに同梱されているPDF説明書をお読みください。
★スライドショー[ ]	**★一枚設定**（P46）で設定された画像を約5秒間ずつ順に表示します。

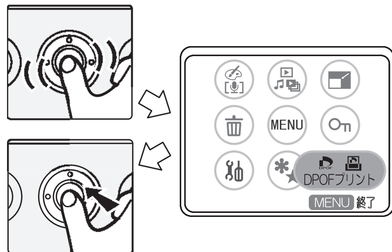
お願い・ヒント

- 動画はスライドショーで見ることができません。
- スライドショー中にジョグボールを押すと、途中で終了することができます。
- BGM付き✽スライドショー中にリモコンのボリュームボタンで音量を調整できます。（音量調整画面は表示されません。また、ボリュームボタンを押し続けての調整はできません）
- 他機で撮影された画像はスライドショーで表示されない、または表示に時間がかかる場合があります。
- BGM付き✽スライドショーは、再生準備中にオープニング画面が表示されます。このとき時間がかかることがありますが、異常ではありません。

プリントしたい静止画と枚数を設定する（DPOF プリント）

お店でプリント注文するときに、画像や枚数の記入が不要になります。

1

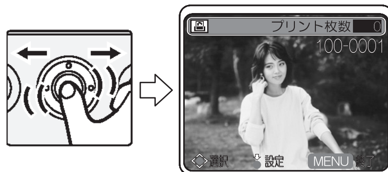


再生モードでメニューを開く（P17）

DPOF プリントから設定を選ぶ

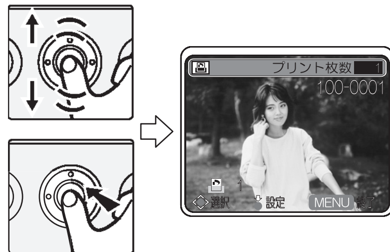
項目	設定内容
選択設定 [ ]	1 ファイルずつ設定します。
全数指定 [ALL]	カード内のすべてのファイルを設定します。
日付けプリント [DATE]	49 ページをお読みください。

2



画像を選ぶ（**選択設定**選択時のみ）

3



プリント枚数を選んで決定する

- プリント枚数は 1 ～ 999 枚まで設定できます。
- プリント枚数を 0 にすると、解除できます。

■ 日付けプリントについて

手順１で**日付けプリント**から**ON**を選ぶと、手順１～３で DPOF プリント設定されたすべての画像に、年月日、時刻を付けてプリントできます。

- 画像ごとに日付けを設定することはできません。
- DPOFプリント設定されていない画像は、日付けがプリントされません。
- 日付けが設定されていない画像は、日付けがプリントされません。
- プリンターによっては、日付けが切れたり、表示されない場合があります。
- **OFF** を選ぶと、すべての日付けプリント設定が解除されます。

● お願い・ヒント ●

■ DPOF について

DPOF 対応のシステムで活用できるようにカードの画像にプリント情報などを書き込むことができるようにしたものです。
DPOF プリント設定すると、お店でプリント注文するときに画像や枚数の記入が不要になります。また、SD メモリーカード対応のプリンターで出力するときにもプリンター側で設定が不要なので便利です。

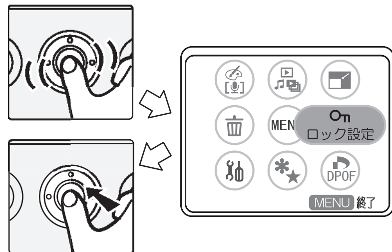
DPOF は Digital Print Order Format の略です。

- DCF 規格に準拠していないファイルはDPOFプリント設定できません。（DCF とは Design rule for Camera File system の略で、（社）電子情報技術産業協会のファイルシステム規格に準拠した記録方式です）
- 本機で DPOF プリント設定すると、他機種で設定された DPOF 情報はすべて解除され、本機の DPOF 設定が上書きされます。
- **CARD FULL** というメッセージが表示されたら、不要なファイルを削除してから再度DPOFプリント設定してください。
- 一度に多くのファイルのDPOF設定を行う（解除する）ときは、十分残量のあるバッテリーまたは AC アダプターと USB クレードルを使用してください。
- 他機で撮影された画像はDPOF設定できない場合があります。

ファイルの誤消去を防止する（ロック設定）

大切なファイルは忘れずにロック設定しておくことをおすすめします。

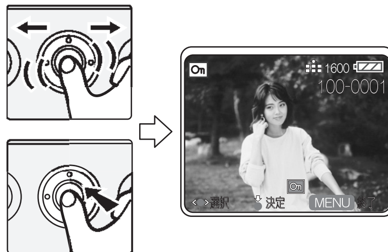
1



再生モードでメニューを開く
（P17）

ロック設定から一枚設定を選ぶ

2



ファイルを選び、ロックする

- 液晶モニター下部に[On]が表示されます。再度選ぶと設定が解除されます。

● お願い・ヒント ●

■ ロックされたファイルを全解除するときは

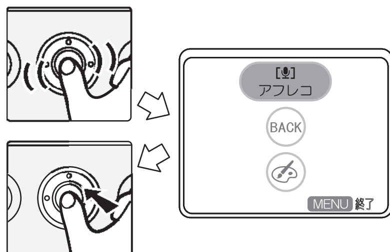
手順1で**リセット**を選び、確認画面で**はい**を選ぶと、ロック設定された画像がすべて解除されます。

- 画像をロックしても、フォーマットした場合は削除されます。
- ロックされたファイルは削除できません。ファイルを削除したいときは、ロック設定を解除してください。
- 本機以外では無効になる場合がありますので、お気を付けください。
- ロック設定をしていなくても、SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチをLOCK側にしておくと、画像の削除はできません。（P16）
- ロックされている画像にはリサイズ、カラークリエイト、アフレコできません。(P51、52、53)

静止画に音声を入れる（アフレコ）

ナレーションを入れたり、動物を写した静止画にせりふを入れたり、楽しみが広がる機能です。

1



アフレコしたい画像を選び、再生モードでメニューを開く（P17）

アレンジ [ ] から**アフレコ**を選ぶ

アフレコから**録音** [REC] を選ぶ

2



録音を開始する

- すでに画像に音声が入っている場合、メッセージが表示されます。
  はいを選んで録音を開始してください。すでに入っている音声は上書きされます。
  いいえを選ぶと操作が解除されます。

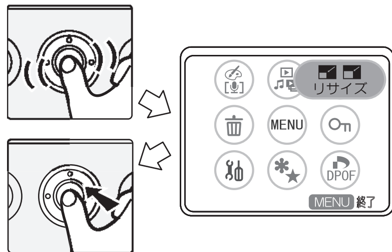
お願い・ヒント

- アフレコした音声を消去する場合、またはすでに画像に音声が入っている場合、手順 1 で**消去** [ ] を選び、**はい**を選びます。
- 最大約 10 秒間録音されます。
- 再度シャッターボタンを押すと、途中で録音を停止することができます。
- 動画やロックされている画像にアフレコすることはできません。
- 記録中はジョグボールなどに触れないようにお気を付けください。ノイズが記録される場合があります。

静止画のサイズを小さくする（リサイズ）

E メール添付やホームページ用に画像容量を小さくしたいときなどにリサイズすると有効です。

1

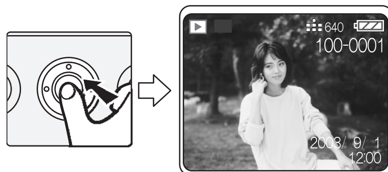


リサイズしたい画像を選び、再生モードでメニューを開く（P17）

リサイズからお好みの設定を選ぶ

- 640 × 480
- 320 × 240

2



リサイズする

- メッセージを確認し、**はい**または**いいえ**を選んでください。
  はいを選ぶとリサイズする前の画像は削除され、**いいえ**を選ぶとリサイズする前の画像は削除されません。
- リサイズしたあとの画像は元に戻すことができません。

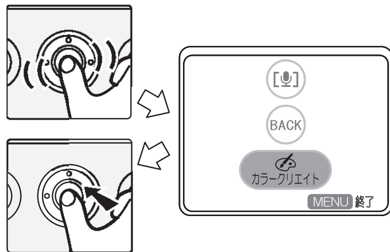
お願い・ヒント

- サイズが 320 × 240 画素以下の画像、および縦横比が 4：3 以外の画像はリサイズできません。
- 動画や音声付き静止画、またはロックされた画像は、リサイズできません。
- 他機で撮影した画像は、リサイズできない場合があります。
- リサイズされた画像の画質は劣化します。
- リサイズされた日時が記録されます。

静止画の色を加工する（カラークリエイト）

白黒やセピアにすると、懐かしいイメージの静止画になります。

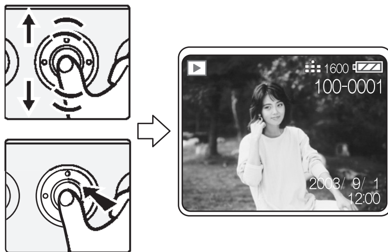
1



色を加工したい画像を選び、再生モードでメニューを開く（P17）

アレンジ［ ］からカラークリエイトを選ぶ

2



効果（白黒またはセピア）を選び、決定する

- メッセージを確認し、**はい**または**いいえ**を選んでください。
  はいを選ぶと加工前の画像は削除され、**いいえ**を選ぶと加工前の画像は削除されません。

お願い・ヒント

- 動画や音声付き静止画、またはロックされた画像は、加工できません。
- 他機で撮影した画像は、加工できない場合があります。
- 加工された画像の画質は劣化します。
- 加工された日時が記録されます。

■ 動作環境

SD Viewer Version 2.1

対応 OS	Windows® 98SE / Windows Me / Windows 2000 / Windows XP プリインストールされた各日本語版	
CPU	Intel® Pentium® II 300 MHz 以上 (互換 CPU を含む)	
メモリ	Windows 98SE / Windows Me の場合	Windows 2000 / Windows XP の場合
	64 MB 以上 128 MB 以上を推奨	128 MB 以上 (Windows XP の場合は、256 MB 以上を推奨)
ディスプレイ	High Color（16bit）以上　デスクトップ領域 800 × 600 以上 True Color (24bit) 以上を推奨　1024 × 768 以上を推奨	
ハードディスク	40 MB 以上の空き容量	
ドライブ	CD-ROM ドライブ	
インターフェイス	USB 端子	

- MS P ゴシックフォント、MS ゴシックフォントがシステムにインストールされていないと文字が正しく表示されません。インストールされていない場合は、Windows の説明書を参照してフォントをインストールしてください。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証いたしません。
- Macintosh には対応していません。
- マルチ CPU 環境には対応していません。
- Intel および Pentium は、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

■ USB ドライバーをインストールする（Windows 98SE/Me のみ）

ドライバーのインストールは、必ずパソコンと本機を接続する前に行ってください。また、Windows 上で起動しているすべてのソフト（ウィルス駆除ソフトなどの常駐しているソフトも含む）は終了させておいてください。

1

CD-ROM を入れる

- 自動でセットアップメニューが起動します。
- セットアップメニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の［Autorun.exe］をダブルクリックしてください。

2

［USB Driver のインストール］をクリックする

3

［Windowsの再起動］ダイアログが出たら、［完了］をクリックする

- 再起動後、ドライバーが有効になります。

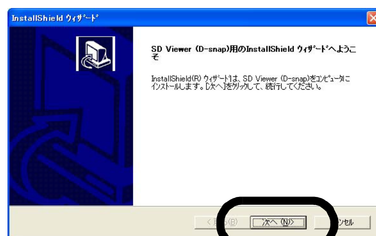
■ SD Viewer をインストールする

1

セットアップメニューが起動したら、［SD Viewer Ver. 2.1J のインストール］をクリックする

- CD-ROM を入れると自動でセットアップメニューが起動します。
- セットアップメニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の［Autorun.exe］をダブルクリックしてください。

2

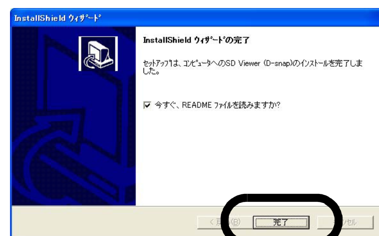


［次へ］をクリックする

3

「ソフトウェア使用許諾書」をよく読んで［同意する］をクリックし、インストール先のフォルダーを選んで［次へ］をクリックする

4

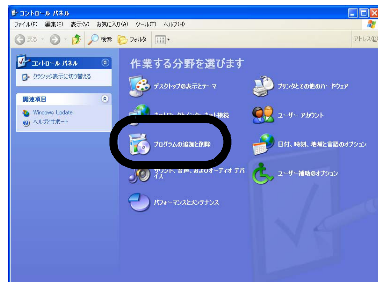


最後に［完了］をクリックする

- SD Viewer のインストールが完了します。
- SD Viewer をインストールするときに組み込まれる「SD Viewer Font」と「SD Viewer Edge Font」は SD Viewer 専用フォントです。他のソフトで使用すると表示されない文字があります。

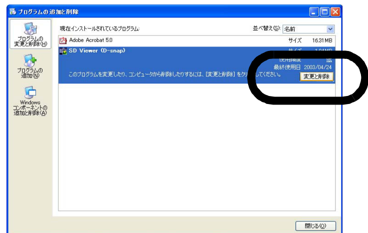
■ ソフトをアンインストールする

1



［スタート］→［コントロールパネル］内の［プログラムの追加と削除］を選ぶ

2



削除したいソフトを選び、［変更と削除］をクリックする

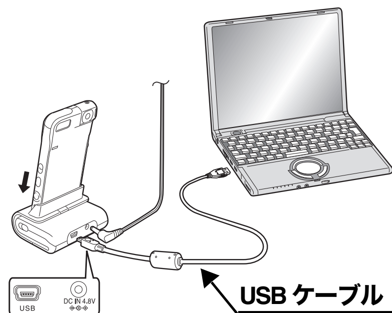
お願い・ヒント

- OS によって、アンインストールの手順は異なる場合があります。詳しくは、ご使用の OS の説明書をご覧ください。

■ パソコンと接続する

Windows 98SE/Me をご使用の方はドライバーのインストール（**P55**）を行ってから接続してください。

必ず本機にバッテリーを入れて、AC アダプターを接続してください。



1

USB クレードルに USB ケーブルと AC アダプターを接続する

- **AC アダプターは必ず電源コンセントに接続しておいてください。**

2

カードを入れる（P14）

3

本機の電源を入れて、再生モードにする

4

本機を USB クレードルに差し込む

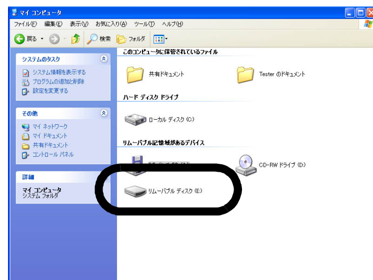
- USB 接続モードになります。このとき、本機の電源を切ることはできません。本機の電源を切るときは、USB ケーブルを抜いてから行ってください。

お願い・ヒント

- 本機の電源 / カードアクセスランプが点滅中に USB クレードルから本機を取り外したり、USB ケーブルを抜かないでください。ソフトが正常に動かなくなったり、転送中のデータが破損する恐れがあります。
- 付属の USB ケーブル以外は使わないでください。
- パソコンとの接続中に AC アダプターを抜かないでください。
- パソコンの電源を切っても、本機の USB 接続モード（**PC ACCESSING** と表示されます）が解除されない場合は、USB ケーブルを抜いてください。
- 本機とパソコンを接続中に、パソコンがサスペンド状態になると、サスペンドから復帰したときに、パソコン側で本機を認識しなくなることがあります。このときはパソコンを再起動してください。

■ 本機が正しく認識されているか確認する

1



[マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク]が追加されていることを確認する

- ドライブ名(E:など)はお使いのパソコンによって異なります。
- 正しく動作していない場合は、再度接続を確認してください。

■ USB ケーブルを安全に取り外すには

パソコンを起動させたまま USB クレードルから本機を取り外したり、USB ケーブルを抜いたり電源を切ったりすると、エラーダイアログが表示されることがあります。この場合は、[OK]をクリックしてダイアログを閉じてください。また、右の操作をするとエラーダイアログを出すことなく安全に取り外すことができます。

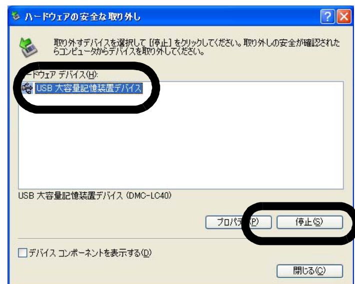
1



タスクトレイの アイコンをダブルクリックする

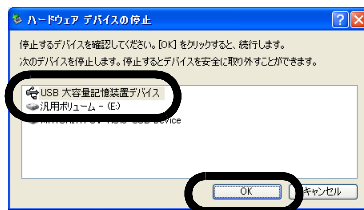
- 「ハードウェアの安全な取り外し」ダイアログが開きます。
- Windows 98SE など OS によっては、タスクトレイに安全に取り外すためのアイコンが表示されません。(OS の設定によっては非表示になる場合もあります) 電源/カードアクセスランプが消えたことを確かめたあと、USB ケーブルを取り外してください。

2



［USB 大容量記憶装置デバイス］を選択し、［停止］をクリックする

3



［USB 大容量記憶装置デバイス］が選択されていることを確認し、［OK］をクリックする

4

［閉じる］をクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」ダイアログを閉じる

- 安全にUSBケーブルを取り外すことができます。

■ SD Viewer を起動する

- メモリーカード内の画像のサムネイルを一覧表示できます。
- 静止画像に日付を入れることができます。
- メモリーカード内の画像を一括してパソコンにコピーできます。
- スライドショーが簡単に作成できます。
- 明るさを変えたり色調を変更したり、文字を追加したりといった画像編集ができます。
- 画像をパソコンの画面で確認しながらプリンターで印刷できます。

- 起動する前にセットアップメニュー（P56）から SD Viewer のインストールを行ってください。
最初に使用する前に［スタート］→［すべてのプログラム］→［Panasonic］→［SD Viewer (D-snap)］から［はじめにお読みください］を選び、補足説明や最新情報を必ずお読みください。

1

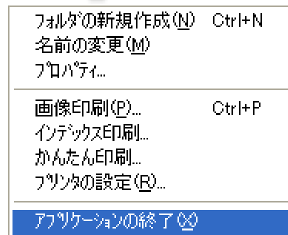


［スタート］→［すべてのプログラム］→［Panasonic］→［SD Viewer (D-snap)］→［SD Viewer for DSC］を選ぶ

または接続後、リムーバブルディスク表示が出たら、［画像を一覧表示する］を選んで［OK］をクリックする

■ SD Viewer を終了する

1



［ファイル］→［アプリケーションの終了］を選ぶ

- SD Viewer の右上の「×」をクリックしても終了することができます。

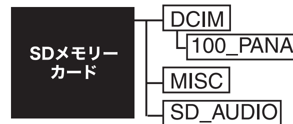
● お願い・ヒント ●

接続されている本機にメモリーカードが挿入されている場合は、メモリーカード内の画像が表示されます。

- メモリーカードが挿入されていない場合や、本機でフォーマット後、何も記録されていない場合は、［対応したメモリーカードがありませんでした］というメッセージが表示されます。［OK］をクリックすると、SD Viewer が使用できます。
- デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックして、起動することもできます。
- SD Viewer 使用中に USB クレードルから本機を取り外したり USBケーブルを抜かないでください。ソフトが正常に動かなくなったり、転送中のデータが破損する恐れがあります。
- OS によっては画面が異なる場合があります。

■ カード内のデータについて

カード内のフォルダーには以下のファイルが入っています。



[DCIM]：JPEG 形式で記録された静止画（P1000001.JPG など）
MOV 形式で記録された動画、音声データ（P1000001.MOV、V1000001.MOV など）

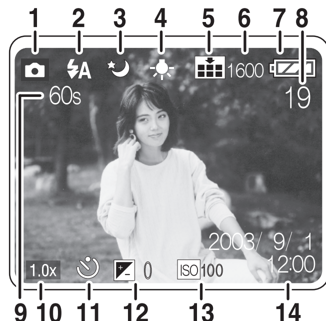
[SD_AUDIO]：SD-Jukebox Version 4 Light Edition（VW-SJK10）（別売）などで記録された音楽データ（AOB001.SA1 など）

お願い・ヒント

- 100_PANA フォルダーなどには最大で 9999 ファイル記録できます。
- MISC フォルダーには DPOF 設定されたファイルが記録されます。
- カードをフォーマットするときは、本機または、SD-Jukebox Version 4 Light Edition（VW-SJK10）（別売）でフォーマットしてください。
- [SD_AUDIO] フォルダーは隠しファイルに設定されています。パソコンの設定によっては、これらのフォルダーやファイルはエクスプローラやマイコンピュータの画面に表示されません。
- パソコン上で本機未対応のデータを記録した場合、本機では認識できません。
- カード内のフォルダーをパソコン上で削除しないでください。本機でカードが読み込めなくなる場合があります。
- PDF 説明書を読むためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。（CD-ROM に同梱されています）ご使用のパソコンにインストールされていない場合は、CD- ROM 内の［Acrobat Reader］フォルダーの［AcroReader51_JPN.exe］をダブルクリックし、メッセージに従って Adobe Acrobat Reader 5.0 をインストールしてください。
- 動画や音声を再生するには、付属の CD-ROM から QuickTime をインストールしてください。
- 動画や音声を再生したときに不具合が発生した場合は、QuickTime をアンインストール後（P57）、付属の CD-ROM から QuickTime をインストールし直してから再生してください。（ただし、QuickTime の機能の一部を使用できなくなる場合があります。）
- SD Viewer を使用中に本機で撮影・記録した音声付き静止画・ボイスメモをパソコンに保存後、再びカードにコピーすると、異なった種類のファイルとして認識される場合がありますが、再生には影響ありません。SD Viewer 以外で編集されたファイルについては、本機で再生できない場合があります。
- 一度パソコンに保存した画像ファイルを、あとで再びカードに書き戻して、本機で再生する場合は、SD Viewer の「メモリーカードのコピー」機能やツールバーの「コピー」ボタンを用いず、ファイル単位のコピーや移動を行うことをおすすめします。

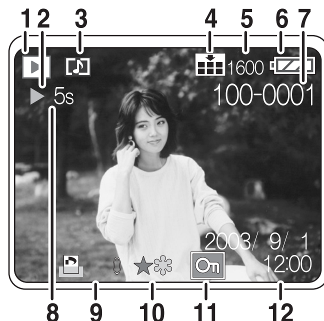
液晶モニターの表示

■ 撮影時



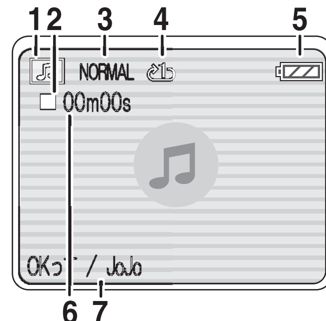
1 撮影モード
2 フラッシュ
3 ナイトモード
4 ホワイトバランス
5 画質設定
6 画像サイズ
7 バッテリー残量
8 残り枚数 / 時間
9 カウンター表示
10 デジタルズーム
11 セルフタイマー
12 露出補正
13 ISO 感度
14 日付時計表示（起動時 / 時計設定後約 5 秒間表示されます）

■ 再生時



1 再生モード
2 停止 / 再生 / 画像読み込み中 [ ]
3 音声付き静止画 / 動画 / 音声
4 画質
5 画像サイズ
6 バッテリー残量
7 フォルダー/ ファイル番号
8 カウンター表示
9 DPOF プリント枚数
10 ★✻マーク
11 ロックファイル
12 撮影日時

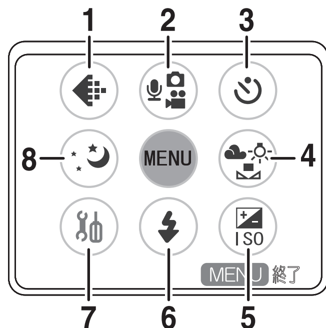
■ 音楽再生時



1 音楽プレーヤモード
2 停止 / 再生 / 早送り / 早戻し
3 音質（EQ）
4 リピート再生
5 バッテリー残量
6 再生時間
7 タイトル / アーチスト名

メニュー画面の表示

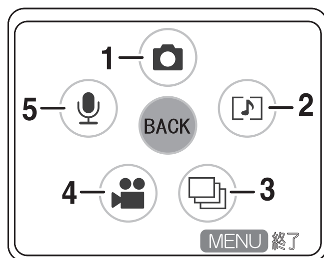
■ 撮影時メニュー



1 画質モード（**P39**）
2 **REC** モード（右記参照）
3 セルフタイマ（**P40**）
4 ホワイトバランス（**P41**）
5 詳細設定（**P43**）
6 フラッシュ（**P37**）
7 セットアップ（**P18**）
8 ナイトモード（**P44**）

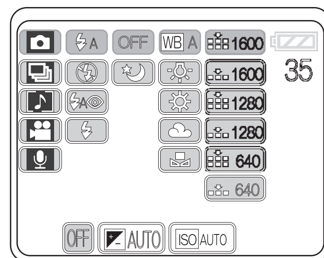
- 静止画以外のメニューでは表示されない項目があります。

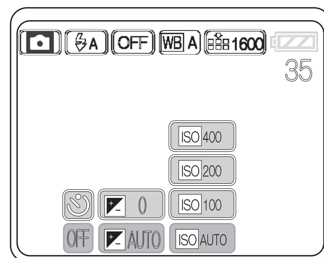
REC モード



1 静止画（**P20**）
2 音声＋静止画（**P23**）
3 連写（**P24**）
4 動画（**P25**）
5 ボイスメモ（**P26**）

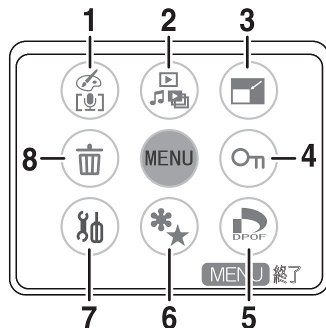
ショートカットメニュー
MENU ボタンを約 1 秒以上押すと、メニュー設定がすばやくできるショートカットメニューが表示されます。
ジョグボールで設定してください。





メニュー画面の表示（つづき）

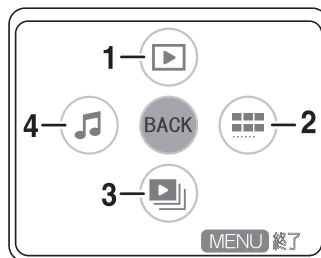
■ 再生時メニュー



1 アレンジ（P51、53）
2 PLAY モード（右記参照）
3 リサイズ（P52）
4 ロック設定（P50）
5 DPOF プリント（P48）
6 マーク（P46）
7 セットアップ（P18）
8 ファイル削除（P36）

- 静止画以外のメニューでは表示されない項目があります。

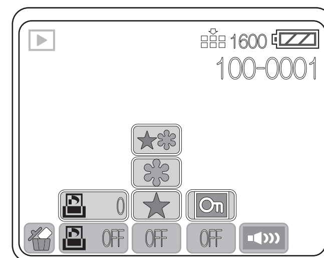
PLAY モード



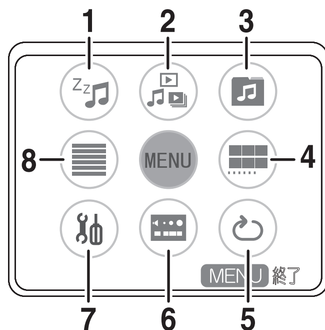
1 再生（P27、28、29、30）
2 サムネイル（P35）
3 スライドショー（P47）
4 音楽プレーヤ（P31）

ショートカットメニュー

MENU ボタンを約 1 秒以上押すと、メニュー設定がすばやくできるショートカットメニューが表示されます。
ジョグボールで設定してください。



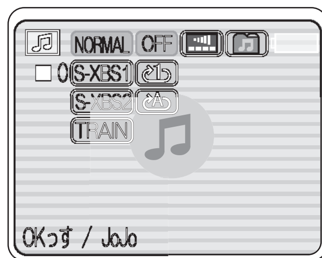
■ 音楽再生時メニュー



1 パワーセーブ（**P32**）
2 PLAY モード（**P66**）
3 プレイリスト（**P34**）
4 サムネイル（**P35**）
5 リピート再生（**P33**）
6 コントローラ（**P33**）
7 セットアップ（**P18**）
8 リスト（**P31**）

ショートカットメニュー

MENU ボタンを約 1 秒以上押すと、メニュー設定がすばやくできるショートカットメニューが表示されます。
ジョグボールで設定してください。



その他

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

バッテリーパックを分解、加工（はんだ付けなど）、加圧、加熱、火中投入などをしない


禁　止

液漏れ・発熱・発火・破裂につながります。

●不要（寿命）になったバッテリーパックについては81ページをご参照ください。

バッテリーパックの端子部（⊕と⊖）に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない


禁　止

液漏れ・発熱・発火・破裂につながります。

●ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

バッテリーパックを炎天下（特に真夏の車内）など、高温になるところに放置しない


禁　止

液漏れ・発熱・発火・破裂につながります。



ACアダプターのほこりなどは取る



湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●プラグは時々点検してください。

ACアダプターは、根元までしっかりと差し込む



接触不良で火災・感電につながります。

●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。

自動車など、乗り物を運転しながら使わない



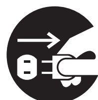
禁　止

事故の誘発につながります。

●歩きながら使うときも、周囲の状況、路面の状態などに十分ご注意ください。

⚠警告

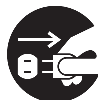
煙が出ている、異常に熱い・におい・音がするときなどは、使うのをやめ、ACアダプターを抜く


ACアダプターを抜く

火災・感電につながります。

- バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。
- 販売店にご相談ください。

内部に水や異物などが入ったときや外装ケースが破損したときは、使うのをやめ、ACアダプターを抜く


ACアダプターを抜く

火災・感電につながります。

- バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。
- 販売店にご相談ください。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

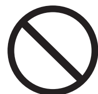

禁 止

落下すると、けがや製品の故障につながります。

安全上のご注意 必ずお守りください （つづき）



内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない



火災・感電・故障につながります。

●乳幼児にご注意ください。

不安定な状態で使わない



転落すると、死亡や大けがにつながります。

●安定した足場、安定した体勢を確保してください。

雷が鳴り出したら、本機の金属部やACアダプターなどの電源プラグに触れない



落雷すると、感電につながります。

警告

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない



感電につながります。

●必ず、乾いた手で持ってください。

水をかけたり、ぬらしたりしない



内部に水が入ると、火災・感電・故障につながります。

●水が入ったときは、販売店にご相談ください。
●雨天、降雪中、海岸、水辺など、水がかかりやすいところで使うときは、ぬらさないようにご注意ください。

フラッシュの発光部分を手で触らない



フラッシュの発光後、発光部分に触れると、やけどの原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください（つづき）


警告

電源コードや電源プラグを破損させない


禁　止

無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどは、コードの破損の原因となり、火災・感電につながります。

●破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

交流100ボルト～240ボルト以外では使わない　また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない


禁　止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

分解や改造をしない


分解禁止

火災・感電・故障につながります。

●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。
●お手入れ時で、部品の取り外しや取り付けなどが必要な場合は、説明書の指示に従ってください。

⚠警告

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない


禁　止

誤って飲み込むと、身体に悪影響をおよぼします。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠注意

コードを持って抜かない
コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしない


禁　止

コードや機器の破損の原因となります。

●必ず、プラグ部分を持って、まっすぐ抜いてください。

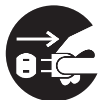
⚠注意

高温になるところに放置しない



特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。SDマルチカメラ、バッテリーなどを絶対に放置しないでください。熱で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると火災・感電の恐れがあります。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、ACアダプターを抜く



誤って内部に触れると、感電する恐れがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災につながる恐れがあります。
（カード保護のため、カードも取り出しておいてください）

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う



本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響をおよぼす恐れがあります。

●病院などで使うときも、病院の指示に従ってください。

⚠注意

本機の上に重いものを置いたり、のったりしない



重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障の恐れがあります。

指定以外のバッテリーパックを使わない



指定以外のバッテリーを使うと、液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする恐れがあります。

充電中や使用中は、機器の上に布などをかぶせない



熱で外装ケースが変形し、内部が発熱すると、火災・感電・故障の恐れがあります。



フラッシュ発光中に近くで発光部を直接見ない


禁　止

強い光により、目をいためる恐れがあります。

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない


禁　止

集光により、内部部品が破損し、火災の恐れがあります。

コードが張った状態で使わない


禁　止

コードにつまづいて転倒したり、機器が破損する恐れがあります。

付属のUSBケーブルをUSB指定の端子以外には装着しない


禁　止

ケーブルや機器の破損の原因となります。

●必ず、USBケーブルを接続する前に、使用機器の端子がUSB用であることを確認してください。

⚠注意

ACアダプターのコードを持って抜かない


禁　止

コード破損の原因となり、火災・感電の恐れがあります。

●必ずACアダプター本体を持って抜いてください。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところでは使わない


禁　止

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると火災・感電の恐れがあります。

●３年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。（特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると、効果的です）
●費用についても、そのときお確かめください。

バッテリーが液漏れしたときは:
- 万一、液漏れが発生し、液が手や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

使用上のお願い

■ 本機について

磁気が発生するところや電磁波が発生するところ(電子レンジ、テレビやゲーム機など)からはできるだけ離れて使う

- テレビの上や近くで操作すると、電磁波の影響で画像や音声が乱れることがあります。
- スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、記録が損なわれたり、画像がゆがんだりします。
- マイコンを含めたデジタル回路の出す電磁波により、お互いに影響をおよぼし、画像や音声が乱れることがあります。
- 本機が影響を受け、正常に動作しないときは、バッテリーを一度取り出してから、あらためて接続し電源を入れ直してください。

電波塔や高圧線が近くにあるときは、なるべく使わない

- 近くで撮ると、電波や高電圧の影響で撮影画像や音声が悪くなることがあります。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけない

- かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがあります。
- ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

**浜辺など砂やほこりの多いところで使うときは、内部や端子部に砂やほこりが入らないようにする
また海水などでぬらさないようにする**

- 砂やほこりは、レンズに傷が付く、レンズが曇るなど、本機の故障につながります。
- 万一海水がかかったときは、よく絞った布でふき、そのあと乾いた布でふいてください。
万一雨水や水滴がかかったときも、よく絞った布でふき、そのあと乾いた布でふいてください。

**本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけたりしない
また、ズボンのポケットなどに入れない**

- 強い衝撃が加わると、外装ケースが壊れたり、故障や誤動作の原因になります。キャリングケース（付属）に収納してください。また、カメラレンズ保護のため、レンズを回して収納状態にしてください。

お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤を使わない

- お手入れの際は、バッテリーを取り出しておいてください。
- 溶剤を使うと外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがあります。
- 本機は、柔らかい乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を水でうすめ、布をひたし、よく絞って汚れをふき、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- レンズや液晶モニターは、クリーニングクロス(付属)で汚れをふき取ってください。綿棒など先のとがったものでふき取らないでください。レンズに傷が付いたり、割れるなど本機の故障につながります。

■ バッテリーについて

リチウムイオンバッテリーは小型で高容量のバッテリーです。しかし、冬場の屋外などの低温(10 ℃以下)で、バッテリーが冷えている場合、バッテリーの使用時間は短くなる特性があり、動作しないことがあります。このようなときは、バッテリーをポケットに入れるなどして温かくしておき、撮影直前に本機に入れてください。(カイロなどをご使用になっている場合は、直接カイロがバッテリーに触れないようにお気を付けください)

長時間使用しないときは、必ずバッテリーを取り出す

- 入れたままにしておくと、本機の電源が切れていても、絶えず微少電流が流れています。これをそのままにしておくと、過放電になり、充電してもバッテリーが使用できなくなる恐れがあります。
- 長期間放置すると、自己放電していることがありますので、お使いになる前に充電してください。

出かけるときは予備のバッテリーを準備する

- スキー場などの寒冷地では撮影できる時間がより短くなります。
- 旅行をされるときは、現地でバッテリーを充電できるように AC アダプターと USB クレードル（付属）も忘れずに準備してください。海外で使う場合は、変換プラグが必要な場合があります。（P86）

バッテリーを誤って落下させてしまった場合、端子部が変形していないか確認する

- 端子部が変形したまま本機に付けると、本機をいためます。

保存時のお願い

- バッテリーは涼しくて湿気がなく、なるべく温度が一定のところに保管してください。
  （推奨温度：１５℃～２５℃、推奨湿度：４０％～６０％です）
- 極端に低温、高温になるところで保管すると、バッテリーの寿命が短くなることがあります。
- 高温・多湿、油煙の多いところでは、端子がさびたりして故障の原因となります。
- 長期間保管する場合、１年に１回は充電し、バッテリー残量がなくなってから、本機から取り出して再保管することをおすすめします。
- バッテリーの端子部に付いたほこりなどは取ってください。

不要(寿命になったなど)バッテリーは火中などに投入しない

- 加熱や火中などに投入すると、破裂する恐れがあります。
- バッテリーには、寿命があります。充電直後でも、バッテリーの使用時間が大幅に短くなったら、バッテリーの寿命です。新しいものをお買い求めください。

不要になった電池（バッテリー）は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

使用済み充電式電池（バッテリー）の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、社団法人電池工業会小形二次電池再資源化推進センターのホームページをご参照ください。

- ホームページ http://www.JBRC.com

使用済み充電式電池(バッテリー)の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。



充電式
リチウムイオン
電池使用

使用上のお願い（つづき）

■ AC アダプターについて

- ラジオ（特に AM 受信中）の近くで使うと、ラジオに雑音が入る場合があります。使用時は 1 m 以上離してください。
- 使用中、AC アダプターの内部で発振音がする場合がありますが、異常ではありません。
- 使用後は、必ず AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしておくと、最大約 0.1 W の電力を消費しています）
- AC アダプターの端子部を汚さないでください。

機器を電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）へ容易に手が届くようにしてください。

■ 充電エラーについて

USB クレードルの充電ランプが約 0.5 秒間隔で点滅（約 0.25 秒点灯、約 0.25 秒消灯）するときは以下の状態が考えられます。

- バッテリーや周囲の温度が極端に高すぎる、もしくは低すぎる場合です。適温になるまで待ってから、再度充電してください。それでも充電できないときは、本体やバッテリー、AC アダプターなどの故障と思われます。お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」（P100 ～ 103）にお問い合わせください。

■ つゆつきについて

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。この現象が本機に起こった場合が「つゆつき」です。
つゆつきが起こっているとレンズがくもったり、正常に動作しない場合があります。つゆつきを起こさない心がけと、起こったときの処置を正しく守ってください。

つゆつきが起こる原因は

下記のように温度差、湿度差があると起こります。

- 寒い屋外から暖かい屋内に持ち込んだとき
- 車外から冷房の効いた車などに持ち込んだとき
- 寒い部屋を急に暖房したとき
- エアコンなどの冷風が本機に直接当たっていたとき
- 湿気がたち込めるなど湿度の高いところ

つゆつきが起こった場合の処置

- 電源を切って、1 時間ほどそのままにしておいてください。周囲の温度になじむと、くもりが自然に取れます。
- 本機を寒い場所から暑い場所に移すときは、つゆつきの発生を防ぐために、本機をビニール袋に入れ、周囲の気温になじませてから、袋から取り出してください。

■ メモリーカードについて

電源 / カードアクセスランプが点滅中(カードにアクセス中)は、カード/バッテリー扉を開けてカードを抜いたり、電源を切らない、また振動や衝撃を与えない

カードを高温になるところや直射日光のあたるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しない。また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えない

- カードが破壊される恐れがあります。また、カードの内容が破壊されたり、消失する恐れがあります。

使用後は、必ずカードを取り出して、保管する

- 使用後や保管、持ち運び時は収納袋に入れてください。
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

■ 画像データについて

- 不適切な取り扱いにより故障した結果、記録したデータが破壊されたり、消失することがあります。記録したデータの消失による損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 「カードにアクセス中です」が表示されているときは絶対に、バッテリーやカードを取り出したり、AC アダプター(付属)を抜いたりしないでください。データの破壊および、故障の原因になります。

使用上のお願い（つづき）

■ 静止画の画質と記録枚数

画像サイズ	1600 × 1200		1280 × 960		640 × 480	
画質	ファイン	ノーマル	ファイン	ノーマル	ファイン	ノーマル
8MB	約 8 枚	約 17 枚	約 13 枚	約 27 枚	約 33 枚	約 62 枚
16MB	約 21 枚	約 42 枚	約 33 枚	約 65 枚	約 78 枚	約 144 枚
32MB	約 47 枚	約 89 枚	約 71 枚	約 139 枚	約 165 枚	約 304 枚
64MB	約 102 枚	約 190 枚	約 152 枚	約 294 枚	約 348 枚	約 639 枚
128MB	約 209 枚	約 388 枚	約 310 枚	約 598 枚	約 707 枚	約 1299 枚
256MB	約 419 枚	約 777 枚	約 621 枚	約 1196 枚	約 1414 枚	約 2595 枚
512MB	約 847 枚	約 1568 枚	約 1254 枚	約 2414 枚	約 2853 枚	約 5233 枚

- 液晶モニターに表示される残り枚数は撮影された枚数分、減少しない場合があります。
- ファイン、ノーマルが混在している場合や、撮影される被写体によっては、静止画の記録枚数は変動します。

■ 動画の記録時間

画像サイズ	320 × 240 (QVGA)
8MB	約 33 秒
16MB	約 1 分 17 秒
32MB	約 2 分 42 秒
64MB	約 5 分 41 秒
128MB	約 11 分 33 秒
256MB	約 23 分 04 秒
512MB	約 46 分 31 秒

- 撮影される被写体によっては、動画の記録時間は変動します。

■ 音声の記録時間

8MB	約 13 分 17 秒
16MB	約 30 分 10 秒
32MB	約 1 時間 02 分 46 秒
64MB	約 2 時間 11 分 25 秒
128MB	約 4 時間 26 分 25 秒
256MB	約 8 時間 51 分 38 秒
512MB	約 17 時間 51 分 46 秒

■ 液晶モニターについて

- 温度差が激しい場所では、液晶モニターにつゆが付くことがあります。柔らかい乾いた布でふいてください。
- 液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- コントラストの激しい被写体にレンズを向けていると、液晶モニターにムラや残像が出る場合がありますが、異常ではありません。
- 寒冷地などで本体が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。

> - 液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については99.99％以上の高精度管理をしておりますが 0.01％以下で画素欠けするものがあります。

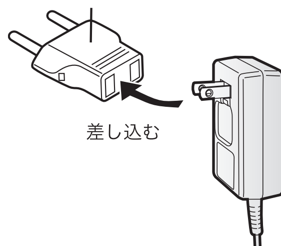
■ フォーマットについて

- フォーマットは本機で行ってください。パソコンでもフォーマットできますが、パソコンでフォーマットする場合は SD-Jukebox Version 4 Light Edition（VW-SJK10）（別売）で行ってください。特に、音楽ファイルが入ったカードは音楽ファイルを記録した SD-Jukebox Version 4 Light Edition を使用し、チェックインしたあとにフォーマットしてください。（詳しくは、SD-Jukebox Version 4 Light Edition の取扱説明書をお読みください）
- パソコン（のエクスプローラ）ではフォーマットしないでください。本機で認識しなくなる場合があります。
- パソコンやその他の機器でフォーマットされたカードを使用する場合は再度本機でフォーマットしてください。

海外で使う

■ AC アダプター（付属）を海外で使用するには

AC アダプターは、自動で全世界の電源電圧（100 V～240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）に切り換わるように設計されています。ただし、国、地域、滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。海外旅行をされる場合は、次のページの表を参考に電源コンセントの形状を確かめ、その国、地域、滞在先に合ったプラグを準備してください。変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お求めください。充電のしかたは、国内と同じです。



- 使用しないときは変換プラグを電源コンセントから外してください。
- 変換プラグのほこりなどは定期的にとってください。

AC アダプターは、全世界の電源電圧（100 V～240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけるように設計しております。
市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。

■ 主な国、地域の代表的な電源コンセントのタイプ

北米											
カナダ	A	アメリカ合衆国	A								
ヨーロッパ・旧ソ連地域											
アイスランド	C	ノルウェー	C	アイルランド	C	ハンガリー	C	イギリス	B, BF	フィンランド	C
イタリア	C	フランス	C	オーストリア	C	ベルギー	C	ギリシャ	C	ポーランド	B, C
オランダ	C	ポルトガル	B, C	スイス	B, C	ルーマニア	C	スウェーデン	C	ロシア	C
スペイン	A, C	ウクライナ	C	デンマーク	C	ベラルーシ	C	ドイツ	C	カザフスタン	C
アジア											
インド	B, C	モルジブ	B	インドネシア	B, C	バングラデシュ	C	シンガポール	B, BF	フィリピン	A, C, S
タイ	A, BF, C	ベトナム	A, C	大韓民国	A, B, C	中華人民共和国	A, B, BF, C, S	スリランカ	B	マカオ特別行政区	B, C
香港特別行政区	B, BF	マレーシア	B, BF, C	ネパール	C	モンゴル	C	パキスタン	B, C	台湾	A
オセアニア											
オーストラリア	S	トンガ	S	グァム島	A	ニュージーランド	S	タヒチ	C	フィジー	S
中南米											
アルゼンチン	BF, C, S	バハマ	A	コロンビア	A	プエルトリコ	A	ジャマイカ	A	ブラジル	A, C
チリ	B, C	ベネズエラ	A	ハイチ	A	ペルー	A, C	パナマ	A	メキシコ	A
中東											
イスラエル	C	クウェート	B, C	イラン	C	ヨルダン	B, BF				
アフリカ											
アルジェリア	A, B, BF	ザンビア	B, BF	エジプト	B, BF, C	タンザニア	B, BF	カナリア諸島	C	南アフリカ共和国	B, C
ギニア	C	モザンビーク	C	ケニア	B, C	モロッコ	C				

タイプ	A	B	BF	C	S
形状					
変換プラグ	不要です				

メッセージ表示

確認 / エラー内容を液晶モニターに表示します。

メッセージ	確認していただきたいこと
カードを入れてください	メモリーカードを入れてください。
音楽ファイルがありません	音楽ファイルが入ったカードを入れてください。
画像 / 音声ファイルがありません	画像または音声が記録されたカードを入れて再生してください。
カードを確認してください	カードを一度抜いて端子の掃除をしてください。
カードエラー	カードを一度抜いて端子の掃除をしてください。それでも直らないときは、データを確認し、必要なデータをバックアップしたうえで、本機でフォーマットし直してください。
このファイルは再生できません	規格外のファイルは再生できません。
カードがロックされています	メモリーカードの書き込み禁止スイッチのロックを解除してください。
ERROR EMERGENCY STOP	一度電源を切ってから、再度入れて直すか、バッテリーを抜き差ししてください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」（P100 ～ 103）にお問い合わせください。

メッセージ	確認していただきたいこと
カードにアクセス中です	データの処理中です。しばらくお待ちください。
バッテリーがなくなりました	充電し直してください。
選択データがありません	サムネイル表示できるデータがありません。
カード残量がありません	新しいカードに取り替える、または不要なデータを削除してください。
ファイルがロックされています	ロックを解除してから実行してください。
対象となるファイルがありません	解除できるお気に入り（マーク）がありません。
この画像はリサイズできません	本機で撮影された静止画を選んでください。設定するサイズより大きいサイズの画像を選んでください。
この画像はアレンジできません	本機で撮影された静止画を選んでください。
バッテリーを入れてください	本機にバッテリーを入れて USB クレードルに差し込んでください。
再生モードに設定してください	パソコンと接続するときは、撮影 / 再生切換えスイッチを再生モード [▶] に切り換えてください。
AC アダプターを接続してください	パソコンと接続するときは、AC アダプターを接続してください。
番号をリセットすることができません	カードに999フォルダ作成されているときは、ファイル番号をリセットすることができません。カードを入れ替えてください。

故障かな？と思ったら

Q（質問）	A（回答）
電源が入らない。	バッテリーは正しく入っていますか？確認してみてください。
	バッテリーの容量は十分ですか？
電源が入っていてもすぐに切れる。	バッテリーが消耗していませんか？バッテリーを充電するか十分に充電されたバッテリーを入れてください。
記録できない。	SD メモリーカードは入っていますか？
	カード残量はありますか？撮影する前にいくつかの画像を削除してください。
液晶モニターが明るすぎたり、暗すぎる。	液晶モニターの明るさを正しく調整してください。
フラッシュが発光しない。	フラッシュを発光禁止に設定していませんか。フラッシュモードを変更してください。
フラッシュ撮影された画像が暗い。	フラッシュ発光部を指などでふさいでいませんか？
再生できない。	SD メモリーカードは入っていますか？
	SD メモリーカードに再生できる画像はありますか？
	再生モードに設定されていますか？
パソコンに接続して画像を転送できない。	パソコンと正しく接続されていますか？
	パソコンが本機を正常に認識していますか？
時計が合っていない。	本機を長期間放置すると、時計がリセットされることがあります。「時計を設定して下さい」のメッセージが出ますので、再度時計の設定をしてください。
	時計設定をしない状態で撮影されますと、[2000/1/1 0:00] の日付が記録されます。
音楽再生ができない。	カードに音楽再生できるファイルが入っていますか？
バッテリーが取り出せない。	バッテリーの突起部を引っ張って取り出してください。

Q（質問）	A（回答）
カード再生中やファイル一覧画面に[×] マークが表示される。	形式の異なるデータや壊れたデータです。このようなデータは再生できません。
再生・記録ができず、画面が動かなくなった。静止画・動画撮影時に、液晶モニターが真っ暗のままになる。	電源を［切］にしてください。それでも電源が切れないときは、バッテリーを抜いてください。そのあと電源を入れ直してください。それでも正常に動作しない場合は、接続している電源を外し、お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」（P100 〜 103）にお問い合わせください。
静止画の再生時に、ステレオインサイドホンを接続しても、音声が聞こえない。	静止画の記録時・再生時は音声は聞こえません。
音声ファイルや音楽ファイルを聞いていたら、急に液晶モニターが消灯した。	本機で音声ファイルの記録・再生を行うと、約 5 秒後に液晶モニターが消灯します。ジョグボールをゆっくり転がすと点灯しますが、何も操作しなければ、約 5 秒後に再び消灯します。液晶モニターは、再生終了後（または一時停止中）に点灯します。
	メニューでパワーセーブを **ON** にする（P32）と、音楽ファイルの再生後、約 5 秒で液晶モニターが消灯します。
USB ドライバーを正しくインストール後、本機をパソコンに接続しているにもかかわらず、[新しいハードウェアの追加ウィザード] が表示される。	① [次へ] をクリックする。 ② [使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する]が選ばれていることを確認し、[次へ] をクリックする。 ③ 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れる。 • インストール画面が表示された場合は、[終了] をクリックします。 ④ [検索場所の指定] のみを選び、[参照] をクリックする。 ⑤ CD-ROM アイコンをダブルクリックし、[USB Driver] をダブルクリックし、[files] をクリックして [OK] をクリックする。 • ④で [参照] をクリックせず、「E:￥USB Driver￥files」（CD-ROM ドライブが E の場合）と入力しての指定もできます。 以降、ウィザードに従ってインストールしてください。

仕様

SD マルチカメラ

電源	DC 4.8 V（AC アダプター使用時） DC 3.7 V（バッテリー使用時）
消費電力	1.6 W（静止画撮影時） 1.0 W（静止画再生時） 0.20 W（音楽再生、パワーセーブ ON、付属のステレオインサイドホン使用時）

撮像素子	1/3.2 型 CCD 撮像素子　RGB 原色フィルター内蔵
画素数	総画素数：約 211 万画素（有効画素数：約 200 万画素）
走査方式	インターレーススキャン方式
標準被写体照度	3000 ルクス
最低照度	80 ルクス
焦点距離	4.5 mm
ズーム比	デジタルズーム 4 倍
F 値	4.0
最短撮像距離	レンズ前面より約 50 cm（マクロ：約 10 cm）
モニター	3.71 cm（1.5 型）液晶モニター（約 7.7 万画素）
記録メディア	SD メモリーカード

静止画圧縮形式	JPEG 準拠
動画圧縮形式	QuickTime Motion JPEG 準拠
音声圧縮方式	QuickTime リニア PCM
音声伸長方式	AAC/MP3/WMA（サンプリング周波数　32k、44.1k、48k 対応）
音声入力	モノラルマイクロホン（内蔵）
音声出力	ヘッドホン出力：3.5 mW+3.5 mW 負荷インピーダンス　16 Ω
外形寸法	約幅 51.5 ×高さ 103.7 ×奥行 13.5 mm（最薄部 9.9 mm）
本体質量	約 57 g（バッテリーパック、SD メモリーカード含まず）
使用時質量	約 74 g
推奨使用温度	0 ～ 40 ℃
許容相対湿度	10 ～ 80%

仕様（つづき）

USB クレードル

入力	DC 4.8 V　1.0 A
出力	DC 4.8 V　530 mA

AC アダプター

電源	AC100-240 V　50/60 Hz
入力容量	12 VA（100 V 時）、17 VA（240 V 時）
出力	DC 4.8 V　1.0 A

バッテリーパック

最大電圧 / 容量	DC 4.2 V
公称電圧	DC 3.7 V
定格容量	530 mAh

さくいん

あ
アイコン表示 18
アフレコ 51

い
イコライザー 33

え
液晶モニター 64, 85

お
オートパワーオフ 18
オートレビュー 44
お気に入り 46
音楽プレーヤ 31
音声記録 26
音声再生 30
音声付き静止画再生 28
音声付き静止画撮影 23
音量調整 30, 32, 33

か
カード 14, 16, 83
画質調整 39
画像サイズ調整 39
カラークリエイト 53

き
キャリングケース 34

こ
コントローラ 33

さ
再生ズーム 45
削除 36
サムネイル表示 35

し
自分撮り 21
ショートカット
メニュー 65, 66, 67

す
ステレオインサイドホン 9
スピーカー音量 18
スライドショー 47

せ
静止画再生 27
静止画撮影 20
設定リセット 18
セットアップメニュー 18
セルフタイマー 40

つ
つゆつき 82

て
デジタルズーム 21

と
動画再生 29
動画撮影 25
時計設定 19

な
ナイトモード 44

は
パソコン接続 58
バッテリー 10, 12
パワーセーブ 32
番号リセット 18

ひ
日付けプリント 49

ふ
フォーマット 18, 85
フラッシュ 37
プレイリスト 34

ほ
ボリューム 18
ホワイトバランス 41, 42

ま
マイク 23
マクロ撮影 22

も
モニタ調整 18

り
リサイズ 52
リピート再生 33
リモコン 9, 32, 33

れ
連写 24

ろ
露出補正 43
ロック設定 50

A
AC アダプター 12, 82, 86

D
DPOF プリント 48

H
HOLD 34

I
ISO 感度 44

U
USB クレードル 9, 12, 58

Memo

Memo

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- **修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！**
- **使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！**

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間 ：お買い上げ日から 本体 1 年間
「本体」には CD-ROM は含みません

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この SD マルチカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	SD マルチカメラ
品　番	SV-AS10
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お買い上げの販売店が修理させていただきます。なお、修理料金については販売店にご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金 は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時〜20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号）

0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、101〜103ページをご覧ください。

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	**帯広** 帯広市西19条南 1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477
旭川 旭川市2条通21丁目 左1号 ☎ (0166)31-6151	**函館** 函館市西桔梗 589番地241（函館流通卸センター内） ☎ (0138)48-6631

東北地区

青森 青森市第二問屋町 3-7-10 ☎ (017)739-9712	**宮城** 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎ (022)387-1117
秋田 秋田市御所野湯本 2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	**山形** 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎ (023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割 30-3 ☎ (019)639-5120	**福島** 福島県安達郡本宮町 字南ノ内65 ☎ (0243)34-1301

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町 194-20 ☎ (028)689-2555	**東京** 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎ (027)352-1109	**山梨** 甲府市宝1丁目 4-13 ☎ (055)222-5171
茨城 つくば市花畑2丁目 8-1 ☎ (0298)64-8756	**神奈川** 横浜市港南区日野 5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
埼玉 桶川市赤堀2丁目 4-2 ☎ (048)728-8960	**新潟** 新潟市東明1丁目 8-14 ☎ (025)286-0171
千葉 千葉市中央区 星久喜町172 ☎ (043)208-6011	

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
松江	松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	山口	山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477	**高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎ (088)866-3142
徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎ (088)698-1125	**愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎ (089)971-2144

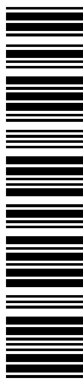
九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	**宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎ (0985)63-1213
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎ (0952)26-9151	**熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067
長崎 長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658	**天草** 本渡市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	**鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎ (0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。 0503



「この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。」



この取扱説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。



QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される
商標です。QuickTimeは米国および他の国々で登録された商標です。



WMA(Windows Media™ Audio)とは米国Microsoft Corporation で開発された圧縮フォーマットです。
これによりMP3より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。

愛情点検　長年ご使用のSDマルチカメラの点検を！



こんな症状はありませんか	・ACアダプターやプラグが異常に熱い ・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・水や異物が入った ・画像が乱れたり、きれいに映らない ・その他の異常や故障がある



このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	SV-AS10
販売店名	☎（　　）		
お客様ご相談窓口	☎（　　）		

松下電器産業株式会社

ネットワーク事業グループ
〒571－8505　大阪府門真市松生町1番4号

システム事業グループ
〒571－8503　大阪府門真市松葉町2番15号

F0803Sn2093 (　26000 ©)

Panasonic　SDマルチカメラ　SV-AS10　取扱説明書